

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和2年3月5日(2020.3.5)

【公表番号】特表2019-511923(P2019-511923A)

【公表日】令和1年5月9日(2019.5.9)

【年通号数】公開・登録公報2019-017

【出願番号】特願2018-558108(P2018-558108)

【国際特許分類】

A 2 3 B 7/154 (2006.01)

【F I】

A 2 3 B 7/154

【手続補正書】

【提出日】令和2年1月24日(2020.1.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

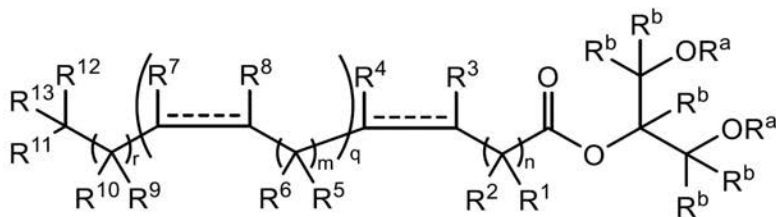
農作物を処理する方法であって、

(i) 溶媒に添加されるコーティング剤を含む混合物を提供すること、

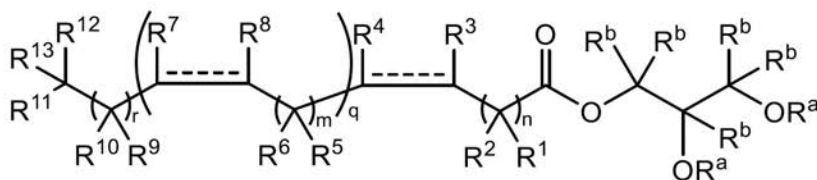
ここで、前記溶媒は衛生化剤を含み、前記コーティング剤は式I-A又は式I-Bの1種以上の化合物を含み、

式I-A及びI-Bは以下のとおりである：

【化1】



(式 I-A)、及び



(式 I-B)

(式 I-A 及び式 I-B について、

各 R^a は、独立して、-H または -C₁ ~ C₆ アルキルであり、

各 R^b は、独立して、-H、-C₁ ~ C₆ アルキル、または -OH であり、

R¹、R²、R⁵、R⁶、R⁹、R¹⁰、R¹¹、R¹² および R¹³ は、それぞれ存在する場合にそれぞれ独立して、-H、-OR¹⁴、-NR¹⁴R¹⁵、-SR¹⁴、ハロゲン、-C₁ ~ C₆ アルキル、-C₂ ~ C₆ アルケニル、-C₂ ~ C₆ アルキニル、-C₃ ~ C₇ シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールであり、ここで、各アルキ

ル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールは、1つまたは複数の $-OR^{14}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、 $-SR^{14}$ 、またはハロゲンで任意選択的に置換されており、

R^3 、 R^4 、 R^7 、および R^8 は、それぞれ存在する場合にそれぞれ独立して、 $-H$ 、 $-OR^{14}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、 $-SR^{14}$ 、ハロゲン、 $-C_1 \sim C_6$ アルキル、 $-C_2 \sim C_6$ アルケニル、 $-C_2 \sim C_6$ アルキニル、 $-C_3 \sim C_7$ シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールであり、ここで、各アルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールは、 $-OR^{14}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、 $-SR^{14}$ 、またはハロゲンで任意選択的に置換されているか、または

R^3 および R^4 は、これらが結合される炭素原子と組み合わせられて、 $C_3 \sim C_6$ シクロアルキル、 $C_4 \sim C_6$ シクロアルケニル、または3員～6員環複素環を形成することができ、かつ/または

R^7 および R^8 は、これらが結合される炭素原子と組み合わせられて、 $C_3 \sim C_6$ シクロアルキル、 $C_4 \sim C_6$ シクロアルケニル、または3員～6員環を形成することができ、

R^{14} および R^{15} は、それぞれ存在する場合にそれぞれ独立して、 $-H$ 、 $-C_1 \sim C_6$ アルキル、 $-C_2 \sim C_6$ アルケニル、または $-C_2 \sim C_6$ アルキニルであり、

記号

【化2】

は、単結合またはシスもしくはトランス二重結合を表し、

n は、0、1、2、3、4、5、6、7または8であり、

m は、0、1、2または3であり、

q は、0、1、2、3、4または5であり、および

r は、0、1、2、3、4、5、6、7または8である)

(ii) 前記混合物を前記農作物の表面に適用すること、及び

(iii) 前記農作物の前記表面から前記溶媒を少なくとも部分的に除去することによって、前記農作物の前記表面上に前記コーティング剤から、前記農作物からの水損失率を低減させるように機能する保護コーティングを形成させること、
を含み、

前記溶媒中の前記衛生化剤の濃度が、前記農作物を衛生化するのに十分であり、

前記保護コーティングが、前記衛生化剤によって引き起こされる前記農作物へのダメージを防止又は軽減する、前記方法。

【請求項2】

前記コーティング剤が、脂肪酸を更に含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記式I-A又は式I-Bの1種以上の化合物が、植物物質に由来する、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記保護コーティングが、前記衛生化剤によってダメージを受ける前記農作物の部分を置換又は強化する、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記溶媒が水を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記衛生化剤がアルコールを含む、請求項5に記載の方法。

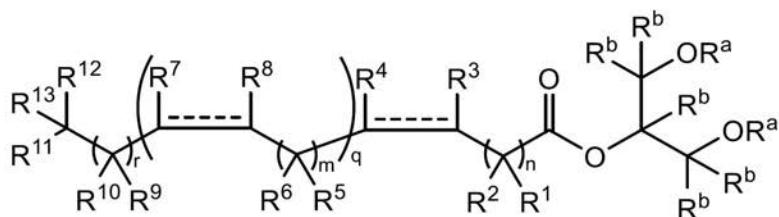
【請求項7】

農作物を処理する方法であって、

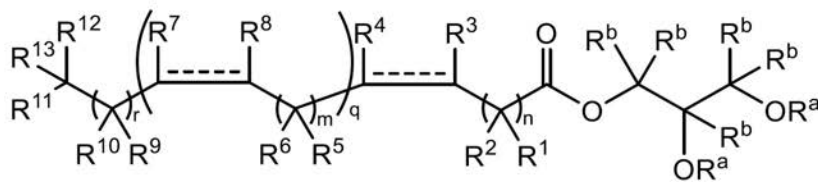
(i) コーティング剤、衛生化剤、及び溶媒を含む混合物を提供すること、

ここで、前記コーティング剤は式 I - A 又は式 I - B の 1 種以上の化合物を含み、
式 I - A 及び I - B は以下のとおりである：

【化 3】



(式 I - A)、及び



(式 I - B)

(式 I - A 及び式 I - B について、

各 R^a は、独立して、 $-H$ または $-C_1 \sim C_6$ アルキルであり、

各 R^b は、独立して、 $-H$ 、 $-C_1 \sim C_6$ アルキル、または $-OH$ であり、

R^1 、 R^2 、 R^5 、 R^6 、 R^9 、 R^{10} 、 R^{11} 、 R^{12} および R^{13} は、それぞれ存在する場合にそれぞれ独立して、 $-H$ 、 $-OR^{14}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、 $-SR^{14}$ 、ハロゲン、 $-C_1 \sim C_6$ アルキル、 $-C_2 \sim C_6$ アルケニル、 $-C_2 \sim C_6$ アルキニル、 $-C_3 \sim C_7$ シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールであり、ここで、各アルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールは、1 つまたは複数の $-OR^{14}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、 $-SR^{14}$ 、またはハロゲンで任意選択的に置換されており、

R^3 、 R^4 、 R^7 、および R^8 は、それぞれ存在する場合にそれぞれ独立して、 $-H$ 、 $-OR^{14}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、 $-SR^{14}$ 、ハロゲン、 $-C_1 \sim C_6$ アルキル、 $-C_2 \sim C_6$ アルケニル、 $-C_2 \sim C_6$ アルキニル、 $-C_3 \sim C_7$ シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールであり、ここで、各アルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールは、 $-OR^{14}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、 $-SR^{14}$ 、またはハロゲンで任意選択的に置換されているか、または

R^3 および R^4 は、これらが結合される炭素原子と組み合わせられて、 $C_3 \sim C_6$ シクロアルキル、 $C_4 \sim C_6$ シクロアルケニル、または 3 員 ~ 6 員環複素環を形成することができ、かつ/または

R^7 および R^8 は、これらが結合される炭素原子と組み合わせられて、 $C_3 \sim C_6$ シクロアルキル、 $C_4 \sim C_6$ シクロアルケニル、または 3 員環を形成することができ、

R^{14} および R^{15} は、それぞれ存在する場合にそれぞれ独立して、 $-H$ 、 $-C_1 \sim C_6$ アルキル、 $-C_2 \sim C_6$ アルケニル、または $-C_2 \sim C_6$ アルキニルであり、

記号

【化 4】

は、単結合またはシスもしくはトランス二重結合を表し、

n は、0、1、2、3、4、5、6、7 または 8 であり、

m は、0、1、2 または 3 であり、

q は、0、1、2、3、4 または 5 であり、および

r は、0、1、2、3、4、5、6、7 または 8 である)

(i i) 前記混合物を前記農作物の表面に適用すること、及び

(i i i) 前記農作物の前記表面から前記溶媒を少なくとも部分的に除去し、前記農作物の前記表面上に前記コーティング剤から、前記農作物からの水損失率を低減させるように機能する保護コーティングを形成させること、

を含み、

前記混合物中の前記衛生化剤の濃度が、前記農作物を衛生化するのに十分であり、

前記保護コーティングが、前記衛生化剤によって引き起こされる前記農作物へのダメージを防止又は軽減する、前記方法。

【請求項 8】

前記式 I - A 又は式 I - B の 1 種以上の化合物が、クチンに由来する、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記溶媒が水を含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 10】

前記衛生化剤がアルコールを含む、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記混合物中における前記衛生化剤の水に対する体積比が、約 1 ~ 10 の範囲である、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 12】

前記衛生化剤がエタノールを含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 13】

前記コーティング剤が、脂肪酸又はその塩を更に含む、請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

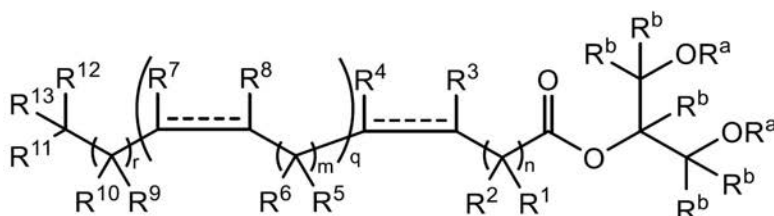
農作物を処理する方法であって、

(i) 前記農作物の表面に混合物を適用すること、

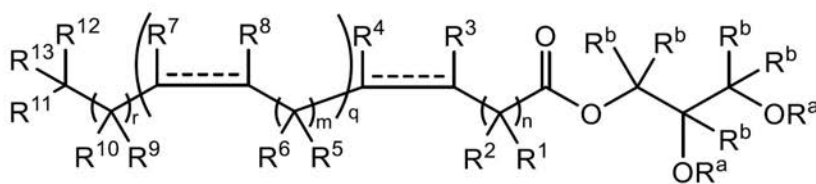
ここで、前記混合物は、溶媒、衛生化剤、及びコーティング剤を含み、前記コーティング剤は式 I - A 又は式 I - B の 1 種以上の化合物を含み、

式 I - A 及び I - B は以下のとおりである：

【化 5】



(式 I - A)、及び



(式 I - B)

(式 I - A 及び式 I - B について、

各 R^a は、独立して、- H または - C₁ ~ C₆ アルキルであり、

各 R^b は、独立して、- H、- C₁ ~ C₆ アルキル、または - OH であり、

R¹、R²、R⁵、R⁶、R⁹、R¹⁰、R¹¹、R¹² および R¹³ は、それぞれ存

在する場合にそれぞれ独立して、 $-H$ 、 $-OR^{14}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、 $-SR^{14}$ 、ハロゲン、 $-C_1 \sim C_6$ アルキル、 $-C_2 \sim C_6$ アルケニル、 $-C_2 \sim C_6$ アルキニル、 $-C_3 \sim C_7$ シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールであり、ここで、各アルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールは、1つまたは複数の $-OR^{14}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、 $-SR^{14}$ 、またはハロゲンで任意選択的に置換されており、

R^3 、 R^4 、 R^7 、および R^8 は、それぞれ存在する場合にそれぞれ独立して、 $-H$ 、 $-OR^{14}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、 $-SR^{14}$ 、ハロゲン、 $-C_1 \sim C_6$ アルキル、 $-C_2 \sim C_6$ アルケニル、 $-C_2 \sim C_6$ アルキニル、 $-C_3 \sim C_7$ シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールであり、ここで、各アルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールは、 $-OR^{14}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、 $-SR^{14}$ 、またはハロゲンで任意選択的に置換されているか、または

R^3 および R^4 は、これらが結合される炭素原子と組み合わせられて、 $C_3 \sim C_6$ シクロアルキル、 $C_4 \sim C_6$ シクロアルケニル、または3員～6員環複素環を形成することができ、かつ/または

R^7 および R^8 は、これらが結合される炭素原子と組み合わせられて、 $C_3 \sim C_6$ シクロアルキル、 $C_4 \sim C_6$ シクロアルケニル、または3員～6員環を形成することができ、

R^{14} および R^{15} は、それぞれ存在する場合にそれぞれ独立して、 $-H$ 、 $-C_1 \sim C_6$ アルキル、 $-C_2 \sim C_6$ アルケニル、または $-C_2 \sim C_6$ アルキニルであり、

記号

【化6】

は、単結合またはシスもしくはトランス二重結合を表し、

n は、0、1、2、3、4、5、6、7または8であり、

m は、0、1、2または3であり、

q は、0、1、2、3、4または5であり、および

r は、0、1、2、3、4、5、6、7または8である)

(ii) 前記農作物の前記表面から前記溶媒を少なくとも部分的に除去することによって、前記農作物の前記表面上に、前記農作物からの水損失率を低減させるように機能する保護コーティングを形成させること、

を含み、

前記衛生化剤の濃度が、前記農作物を衛生化するのに十分であり、

前記保護コーティングが、前記衛生化剤によって引き起こされる前記農作物へのダメージを防止又は軽減する、前記方法。

【請求項15】

前記コーティング剤が、有機塩を更に含む、請求項14に記載の方法。

【請求項16】

前記保護コーティングが、前記衛生化剤によってダメージを受ける前記農作物の部分を置換又は強化する、請求項14に記載の方法。

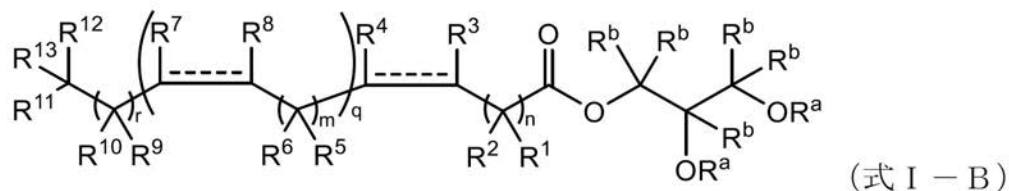
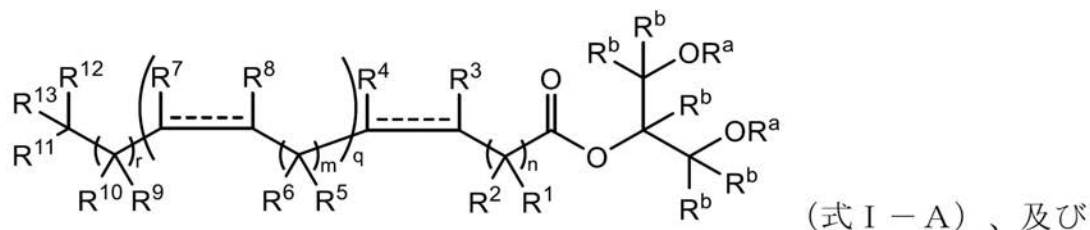
【請求項17】

農作物を処理する方法であって、

(i) 溶媒、衛生化剤、及びコーティング剤を含む混合物を、前記農作物の表面に適用すること、

ここで、前記コーティング剤は式I-A又は式I-Bの1種以上の化合物を含み、式I-A及びI-Bは以下のとおりである：

【化7】



(式 I - A 及び式 I - B について、

各 R^a は、独立して、-H または $-C_1 \sim C_6$ アルキルであり、

各 R^b は、独立して、-H、 $-C_1 \sim C_6$ アルキル、または -OH であり、

R^1 、 R^2 、 R^5 、 R^6 、 R^9 、 R^{10} 、 R^{11} 、 R^{12} および R^{13} は、それぞれ存在する場合にそれぞれ独立して、-H、 $-OR^{14}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、 $-SR^{14}$ 、ハロゲン、 $-C_1 \sim C_6$ アルキル、 $-C_2 \sim C_6$ アルケニル、 $-C_2 \sim C_6$ アルキニル、 $-C_3 \sim C_7$ シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールであり、ここで、各アルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールは、1 つまたは複数の $-OR^{14}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、 $-SR^{14}$ 、またはハロゲンで任意選択的に置換されており、

R^3 、 R^4 、 R^7 、および R^8 は、それぞれ存在する場合にそれぞれ独立して、-H、 $-OR^{14}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、 $-SR^{14}$ 、ハロゲン、 $-C_1 \sim C_6$ アルキル、 $-C_2 \sim C_6$ アルケニル、 $-C_2 \sim C_6$ アルキニル、 $-C_3 \sim C_7$ シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールであり、ここで、各アルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、アリール、またはヘテロアリールは、 $-OR^{14}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、 $-SR^{14}$ 、またはハロゲンで任意選択的に置換されているか、または

R^3 および R^4 は、これらが結合される炭素原子と組み合わせられて、 $C_3 \sim C_6$ シクロアルキル、 $C_4 \sim C_6$ シクロアルケニル、または 3 員環複素環を形成することができ、かつ/または

R^7 および R^8 は、これらが結合される炭素原子と組み合わせられて、 $C_3 \sim C_6$ シクロアルキル、 $C_4 \sim C_6$ シクロアルケニル、または 3 員環を形成することができ、

R^{14} および R^{15} は、それぞれ存在する場合にそれぞれ独立して、-H、 $-C_1 \sim C_6$ アルキル、 $-C_2 \sim C_6$ アルケニル、または $-C_2 \sim C_6$ アルキニルであり、

記号

【化8】

は、単結合またはシスもしくはトランス二重結合を表し、

n は、0、1、2、3、4、5、6、7 または 8 であり、

m は、0、1、2 または 3 であり、

q は、0、1、2、3、4 または 5 であり、および

r は、0、1、2、3、4、5、6、7 または 8 である)

(i i) 前記農作物の前記表面から前記溶媒を少なくとも部分的に除去することによって、前記農作物の前記表面上に前記コーティング剤から、前記農作物からの水損失率を低減させるように機能する保護コーティングを形成させること、
を含み、

前記衛生化剤の濃度が、前記農作物を衛生化するのに十分であり、

前記保護コーティングが、前記衛生化剤によって引き起こされる前記農作物へのダメージを防止又は軽減する、前記方法。

【請求項 18】

前記コーティング剤が、脂肪酸エステルを更に含む、請求項 17 に記載の方法。

【請求項 19】

前記コーティング剤が、脂肪酸又はその塩を更に含む、請求項 17 に記載の方法。

【請求項 20】

前記衛生化剤がアルコールを含む、請求項 19 に記載の方法。

【請求項 21】

前記溶媒が水を含む、請求項 20 に記載の方法。

【請求項 22】

前記式 I - A 又は式 I - B の 1 種以上の化合物が、植物物質に由来する、請求項 17 に記載の方法。

【請求項 23】

前記保護コーティングが、前記衛生化剤によってダメージを受ける前記農作物の部分を置換又は強化する、請求項 17 に記載の方法。

【請求項 24】

前記溶媒が水を含む、請求項 17 に記載の方法。

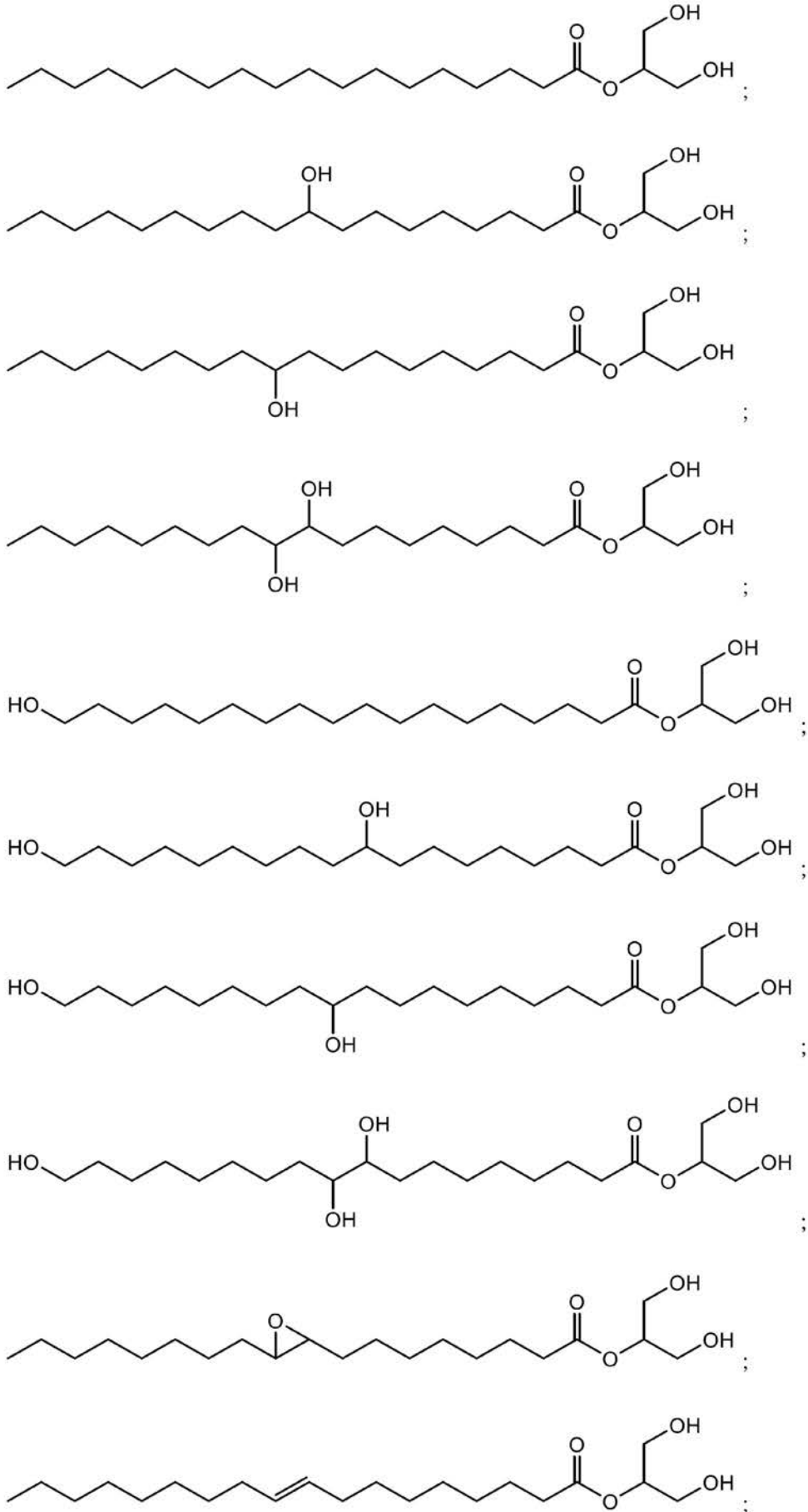
【請求項 25】

前記衛生化剤がアルコールを含む、請求項 24 に記載の方法。

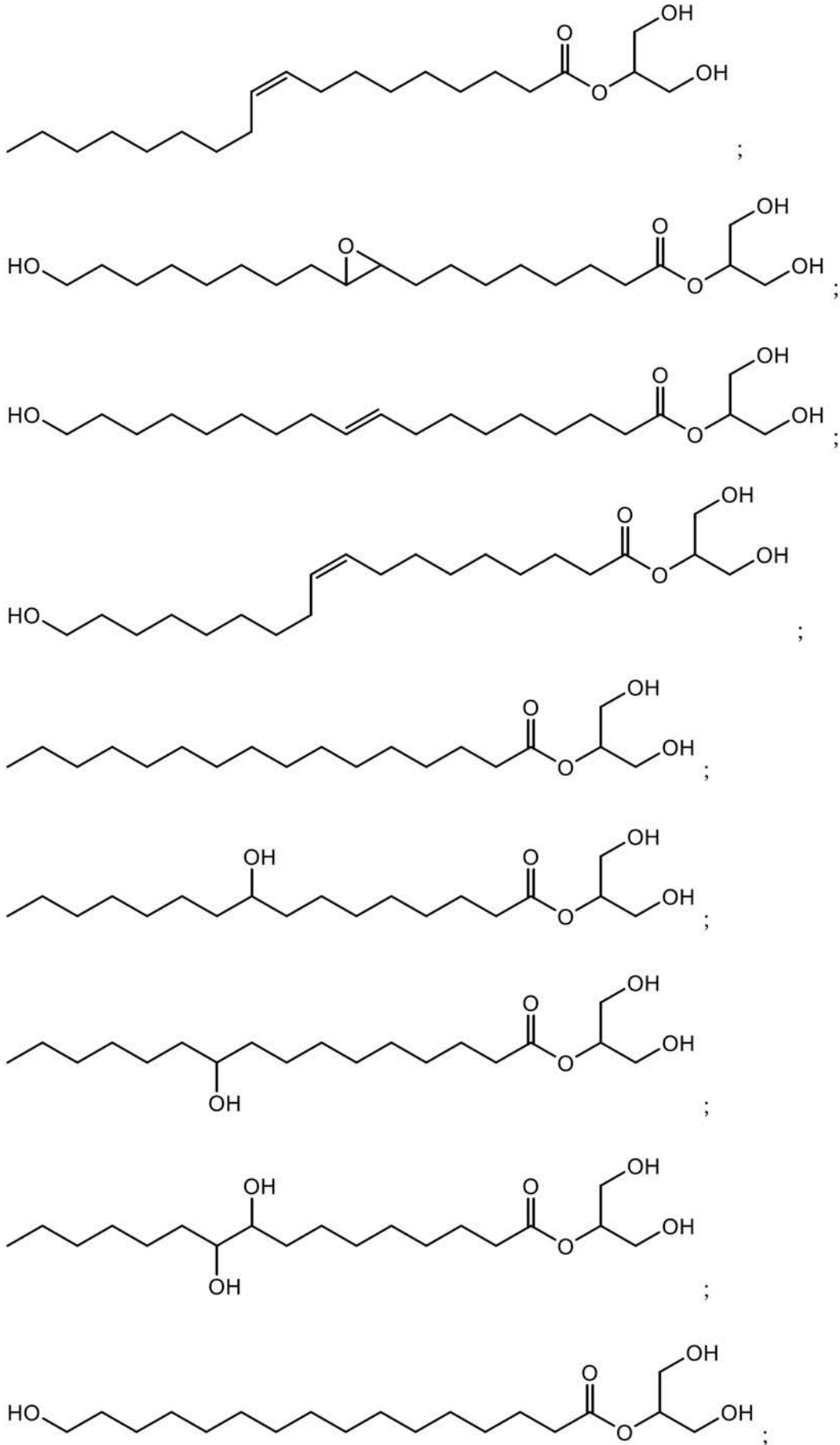
【請求項 26】

前記式 I - A 又は式 I - B の 1 種以上の化合物が、以下からなる群：

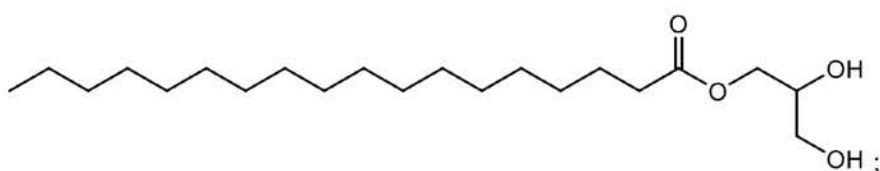
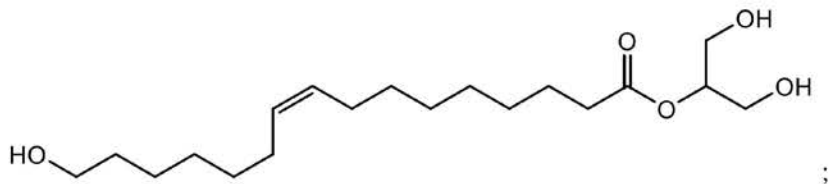
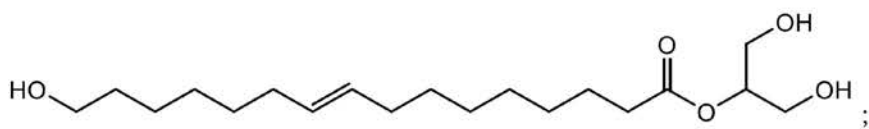
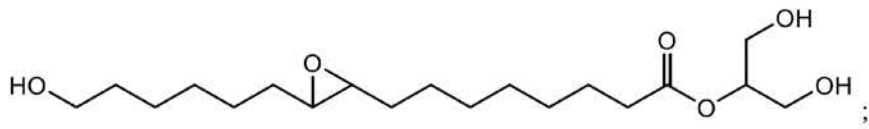
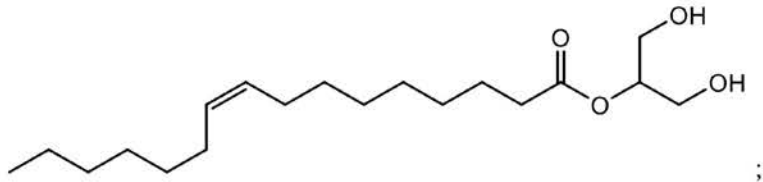
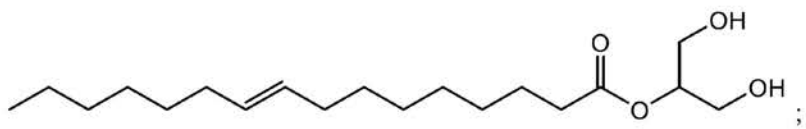
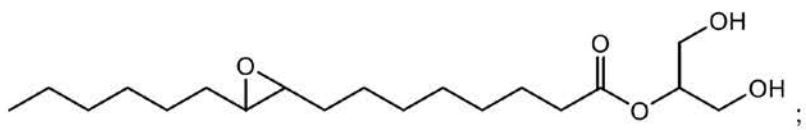
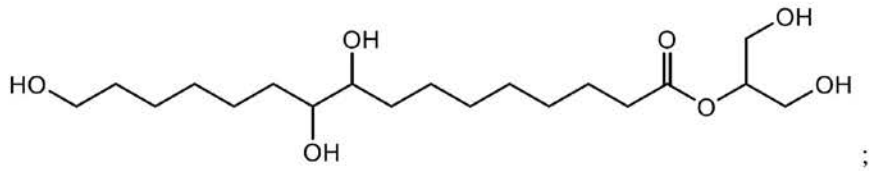
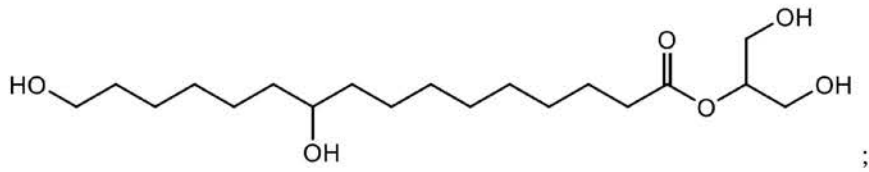
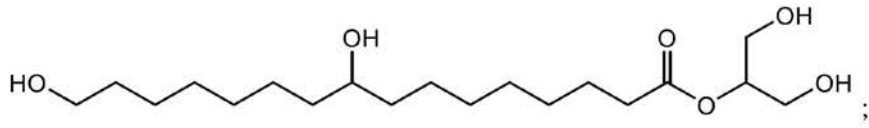
【化 9 - 1】



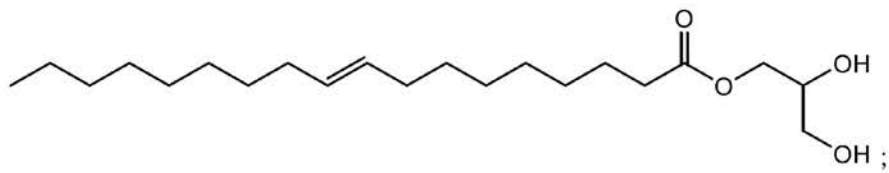
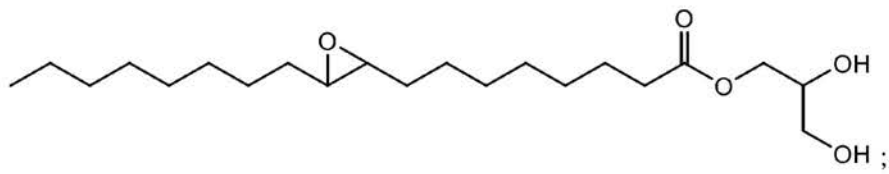
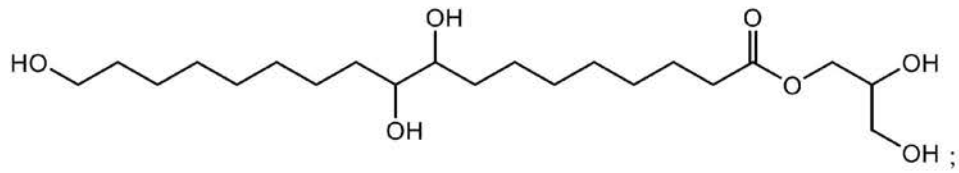
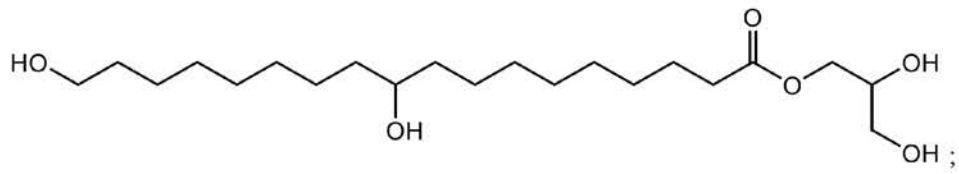
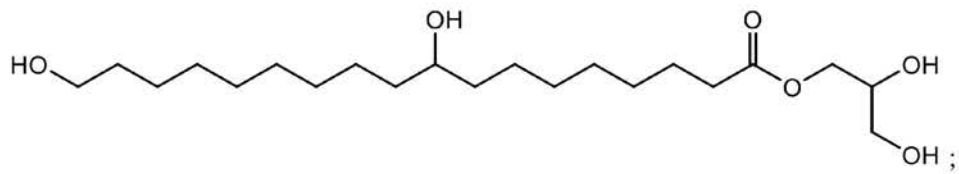
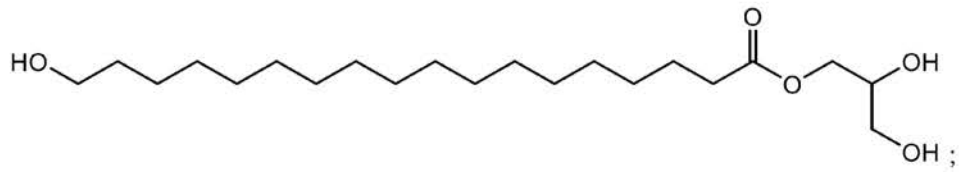
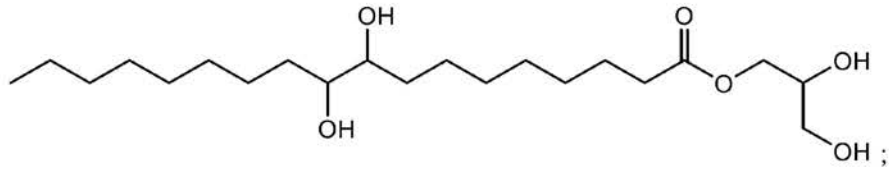
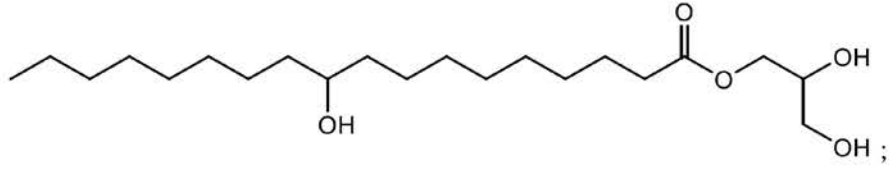
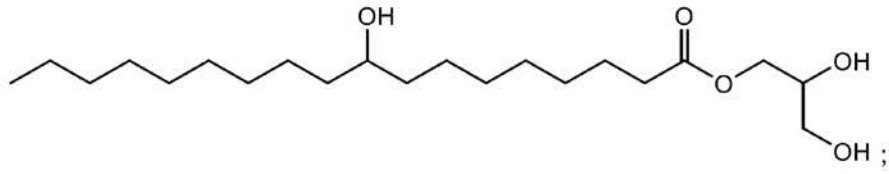
【化 9 - 2】



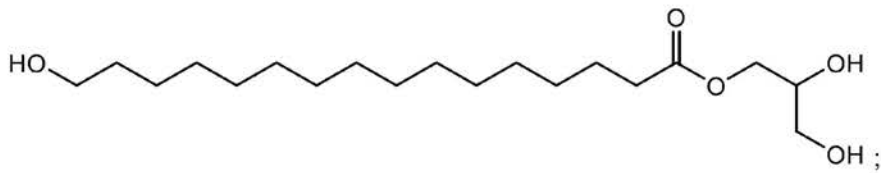
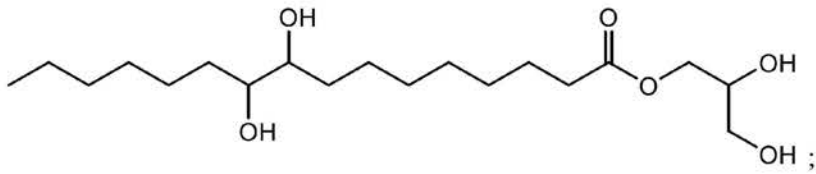
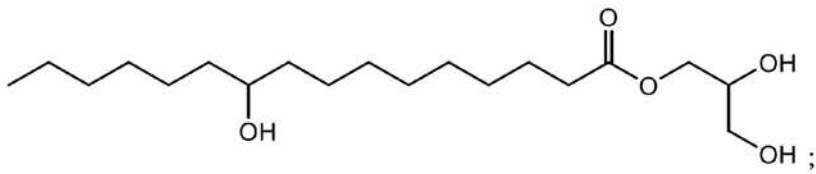
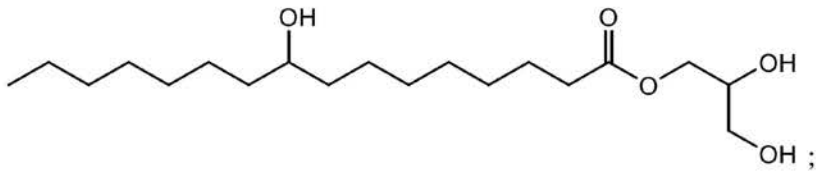
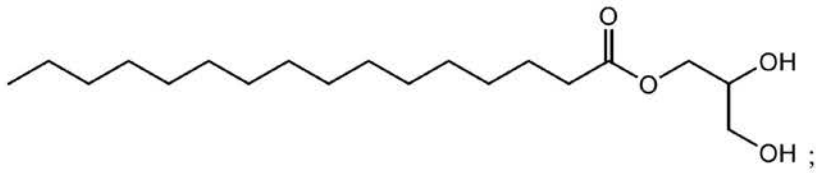
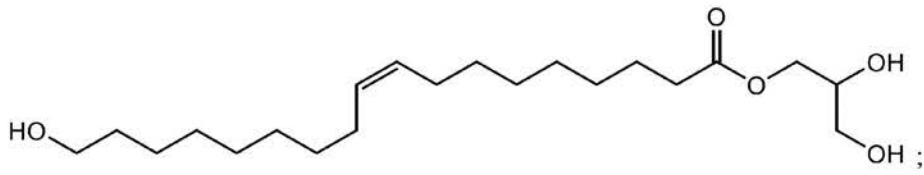
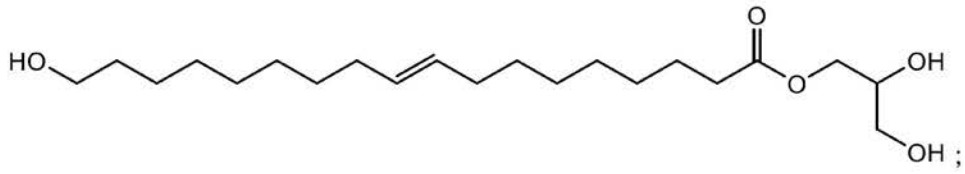
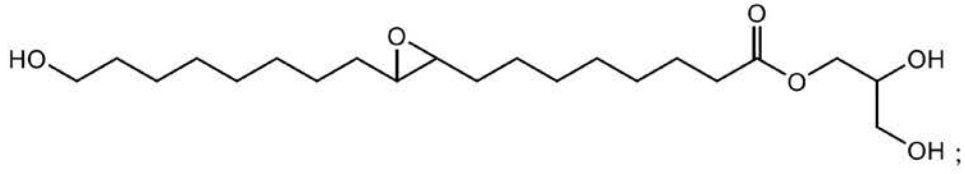
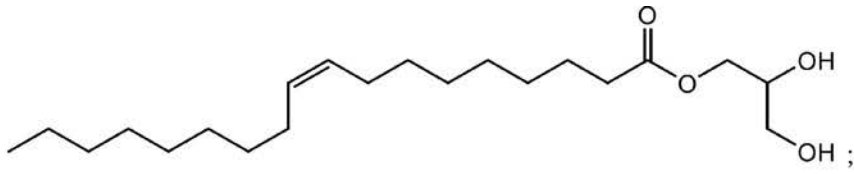
【化 9 - 3】



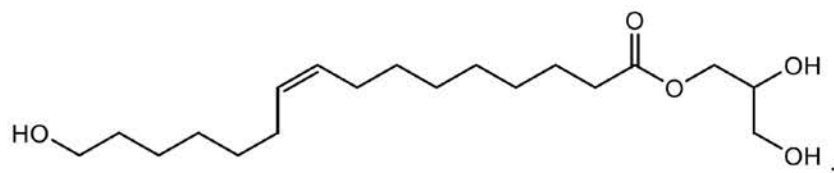
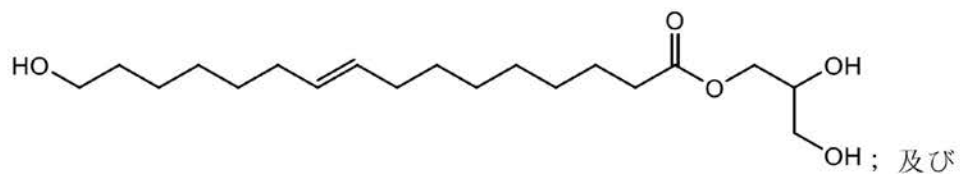
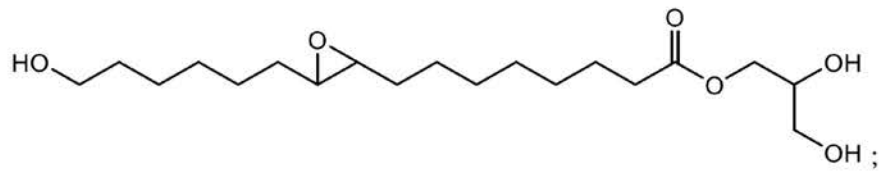
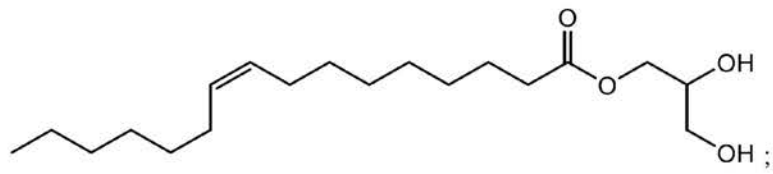
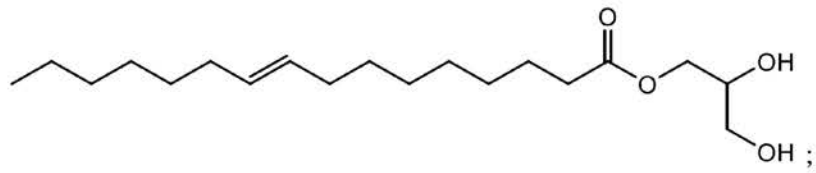
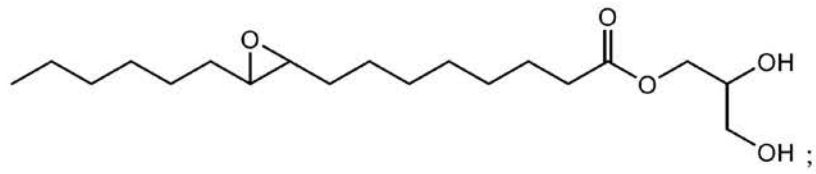
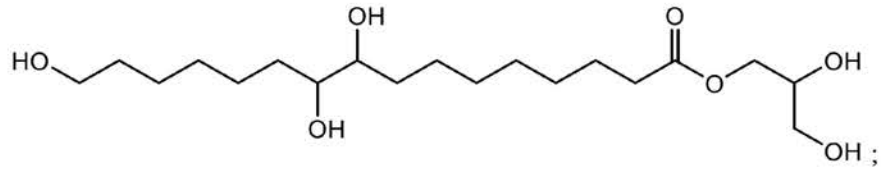
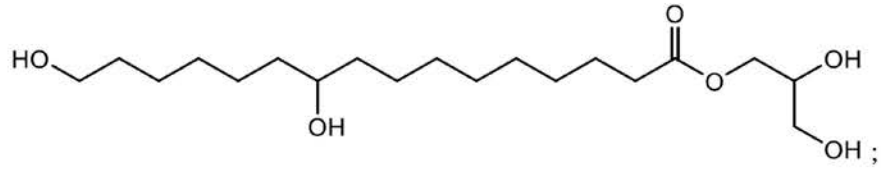
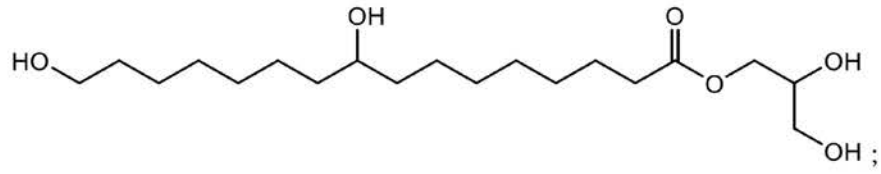
【化 9 - 4】



【化 9 - 5】



【化 9 - 6】

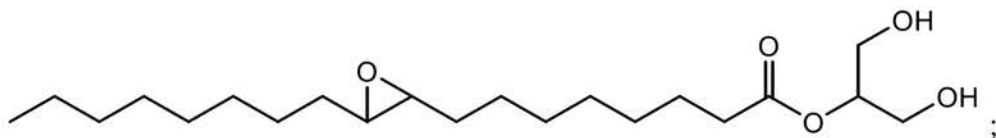
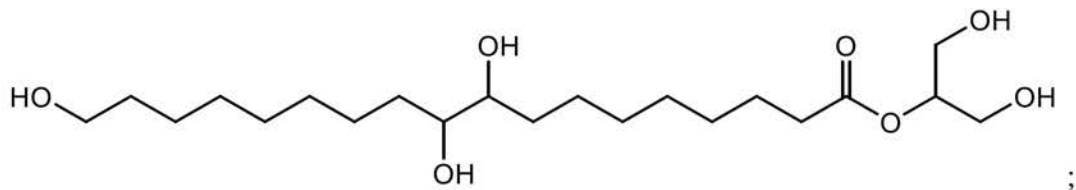
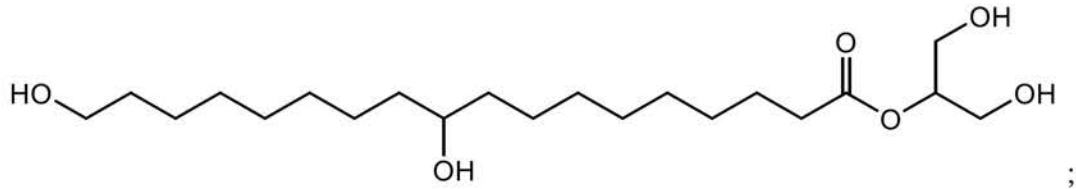
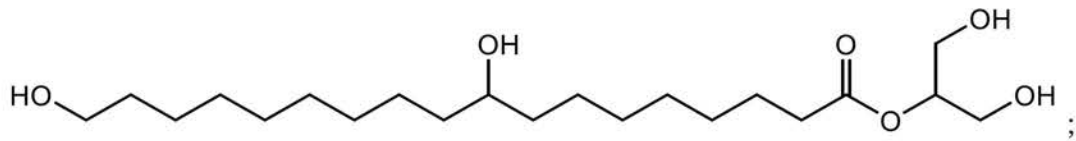
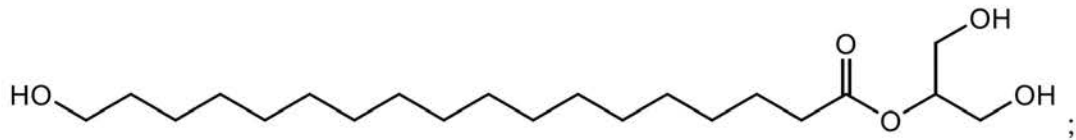
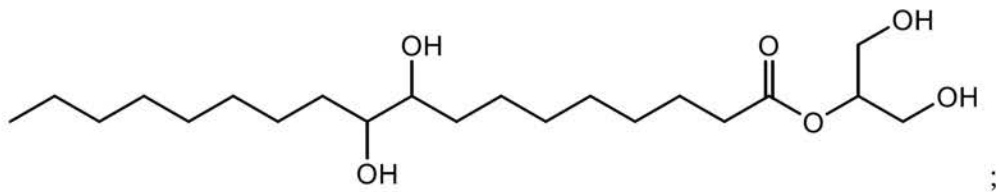
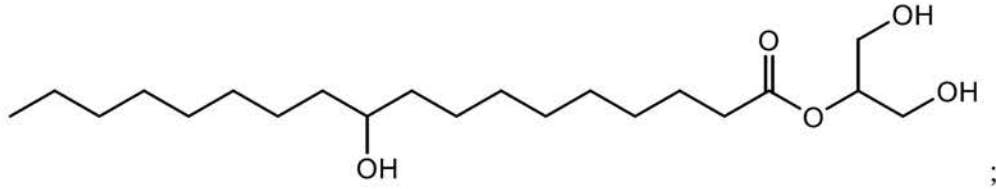
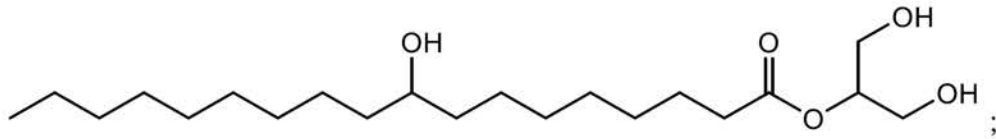
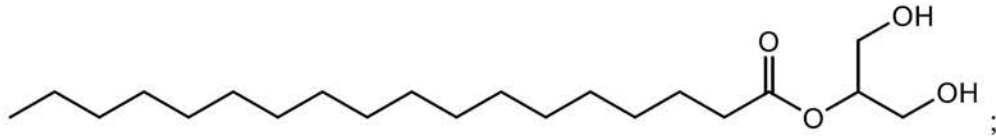


から選択される、請求項 1 に記載の方法。

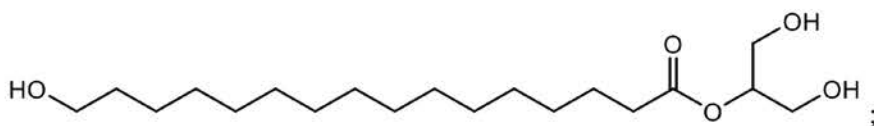
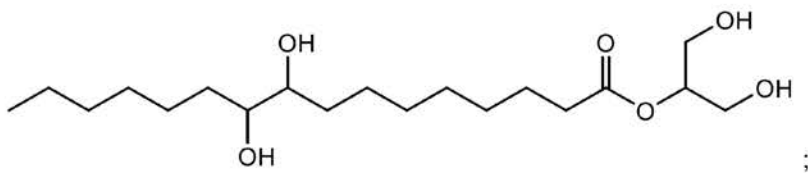
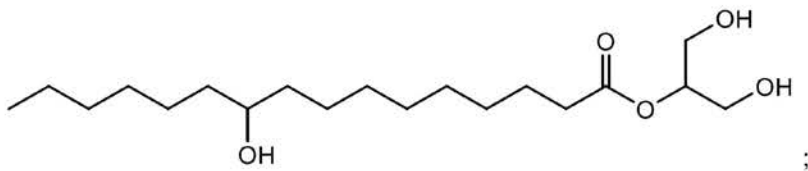
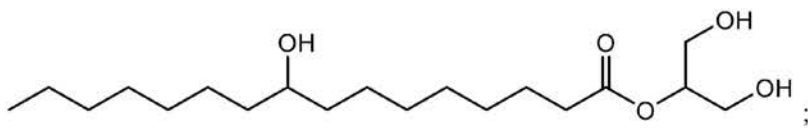
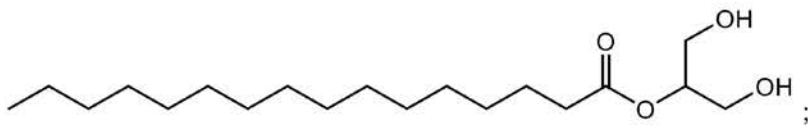
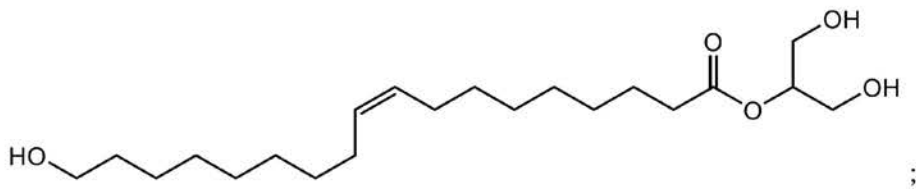
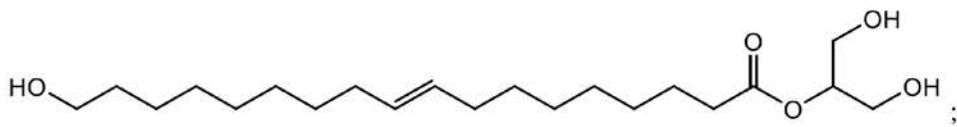
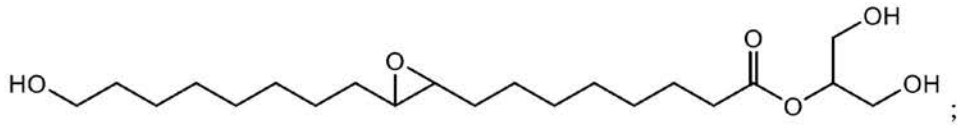
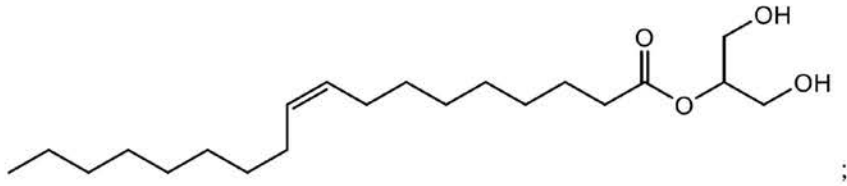
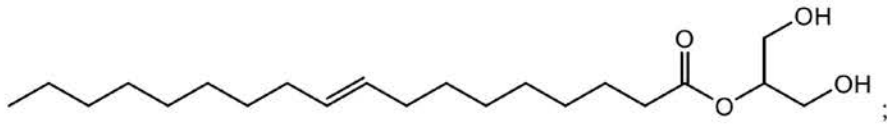
【請求項 27】

前記式 I - A 又は式 I - B の 1 種以上の化合物が、以下からなる群：

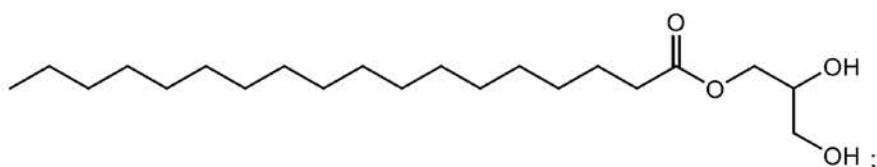
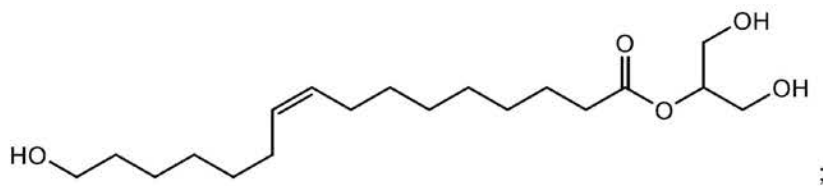
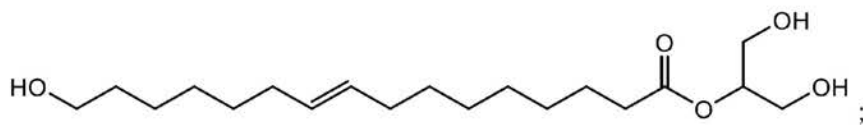
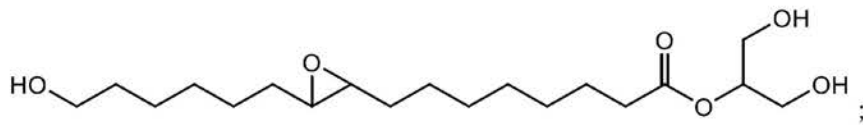
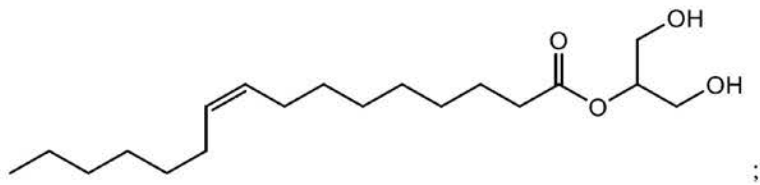
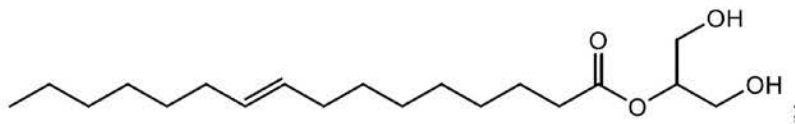
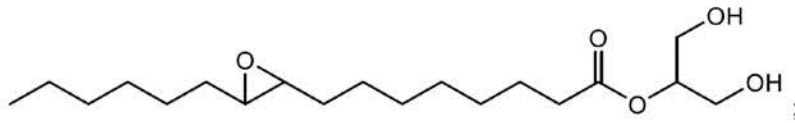
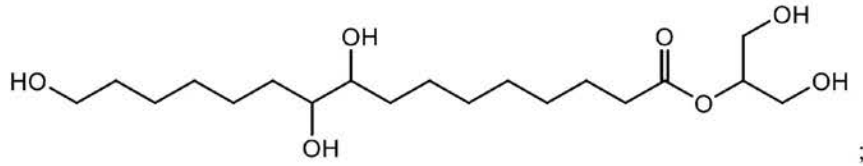
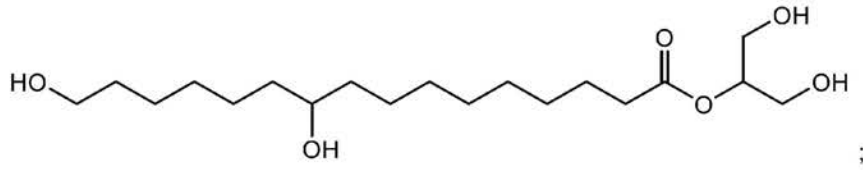
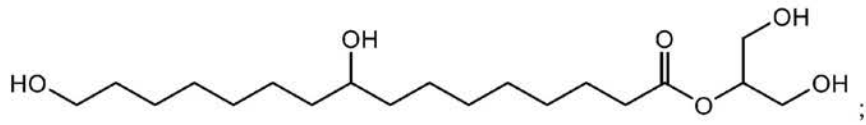
【化 1 0 - 1】



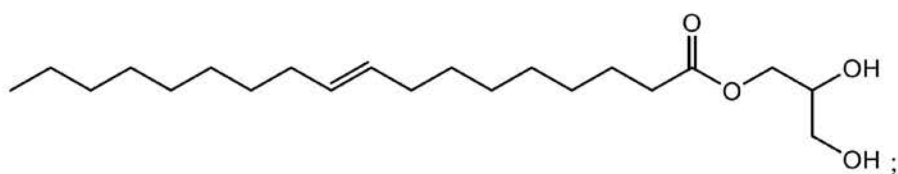
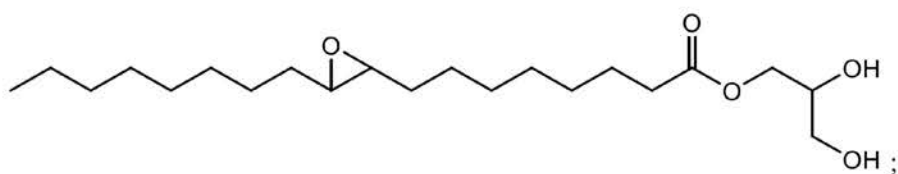
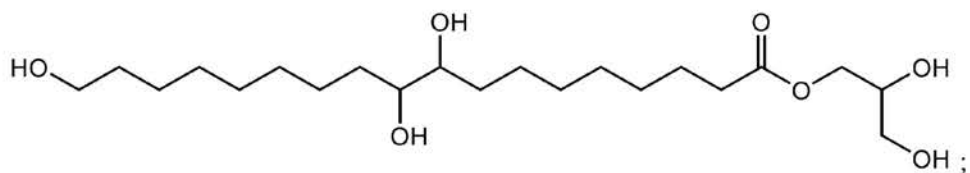
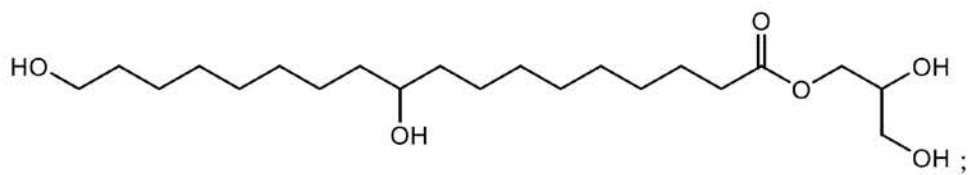
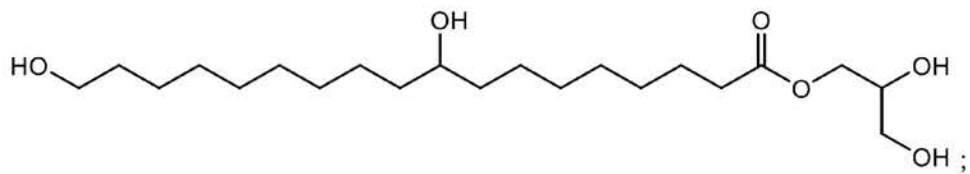
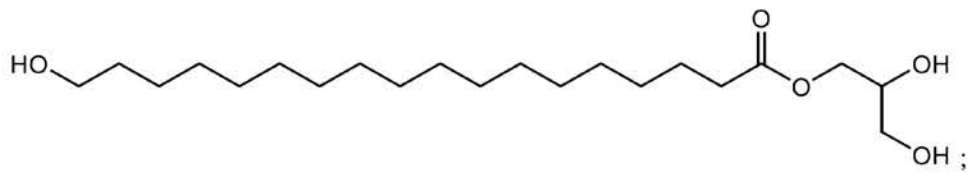
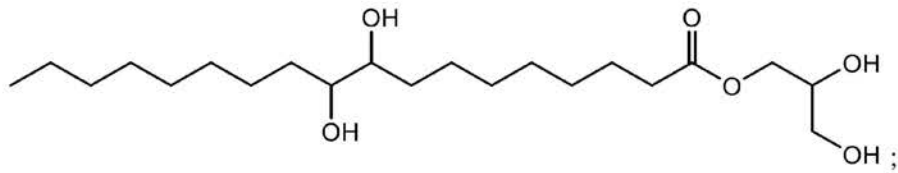
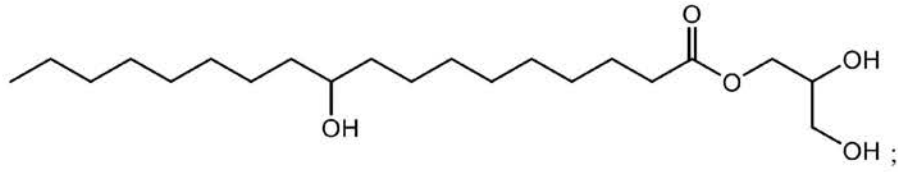
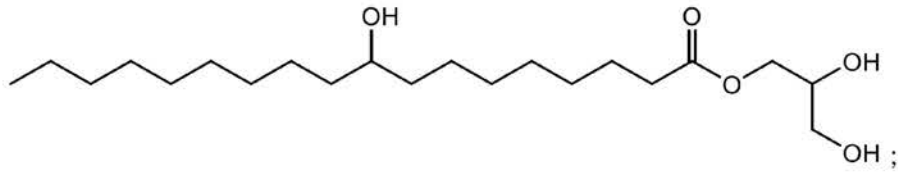
【化 1 0 - 2】



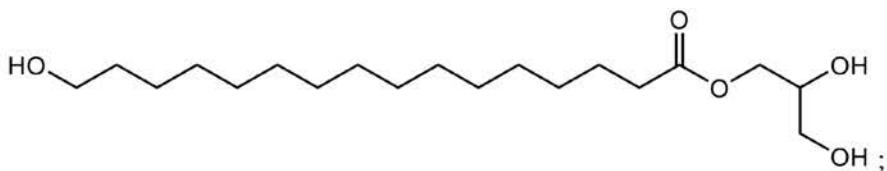
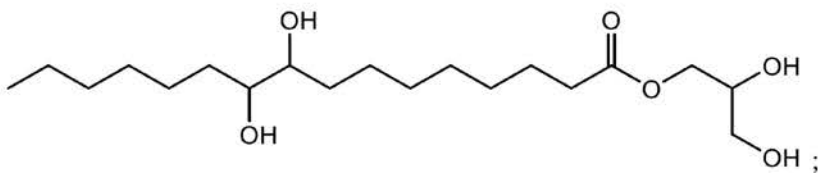
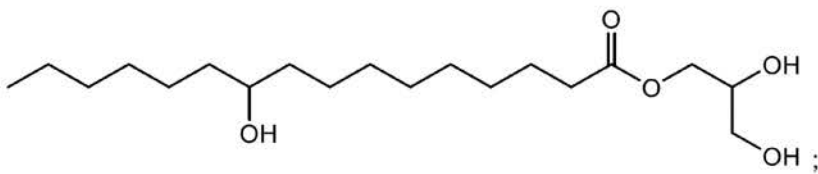
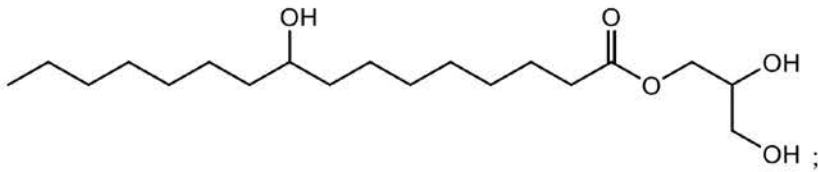
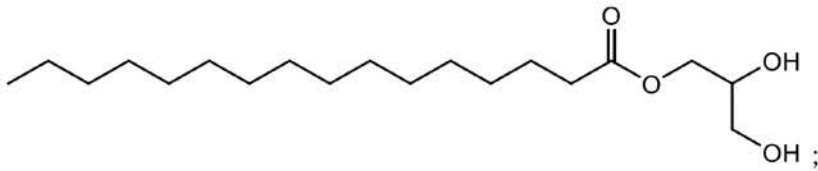
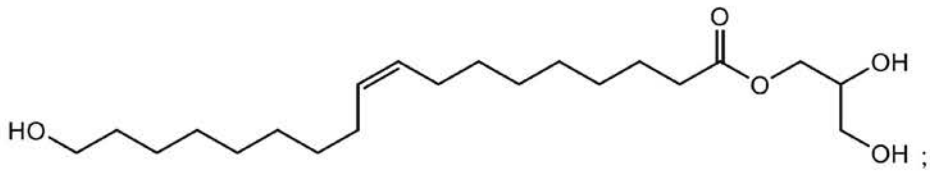
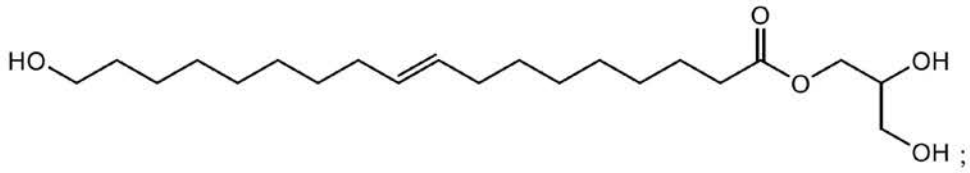
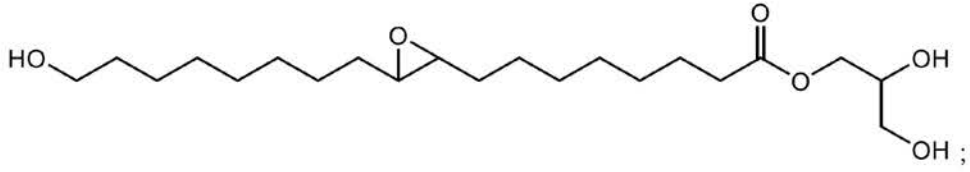
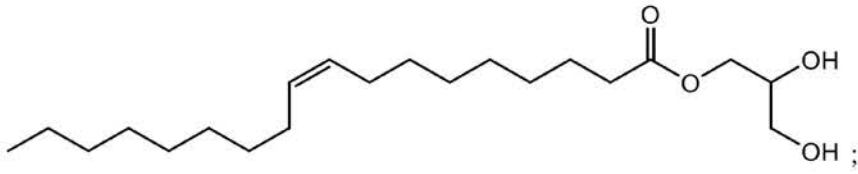
【化 1 0 - 3】



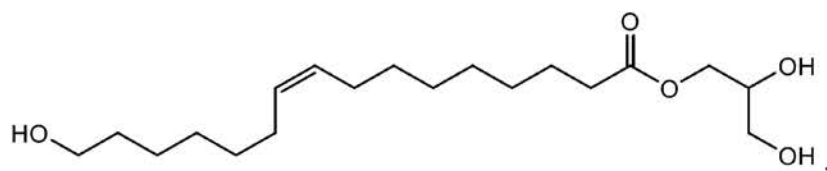
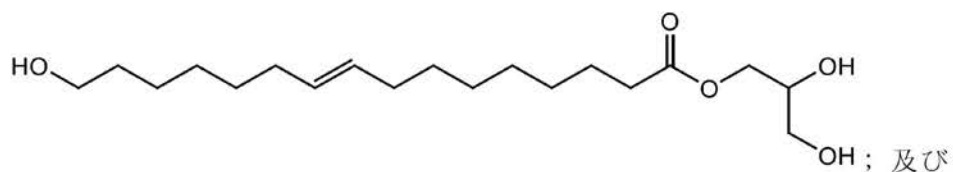
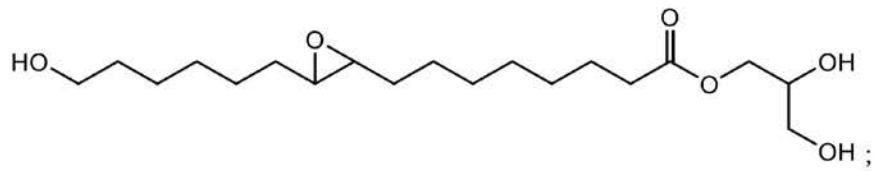
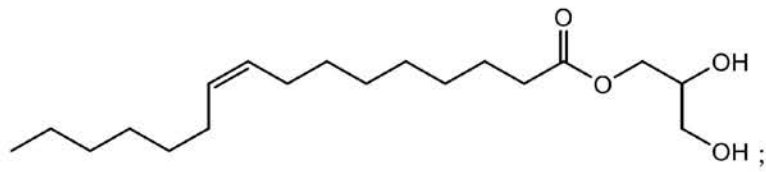
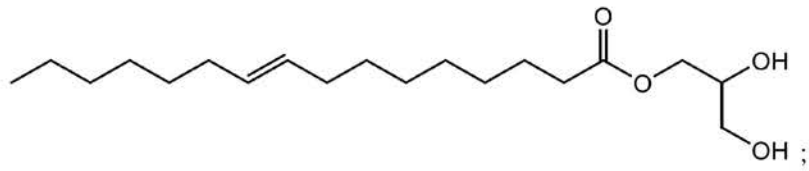
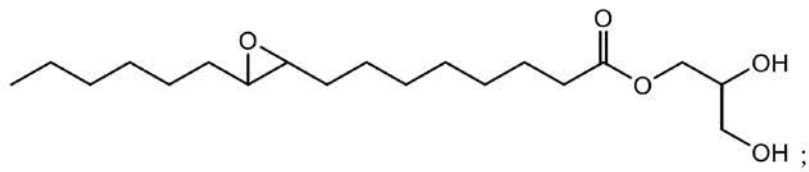
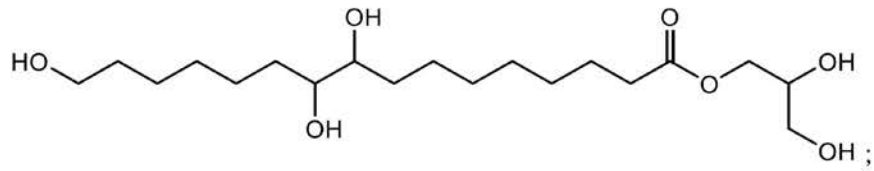
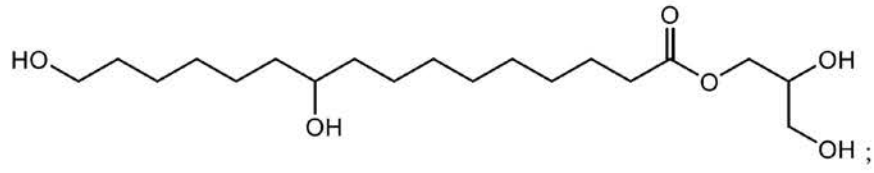
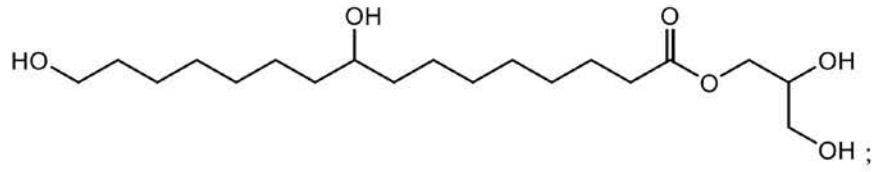
【化 1 0 - 4】



【化 1 0 - 5】



【化 10 - 6】

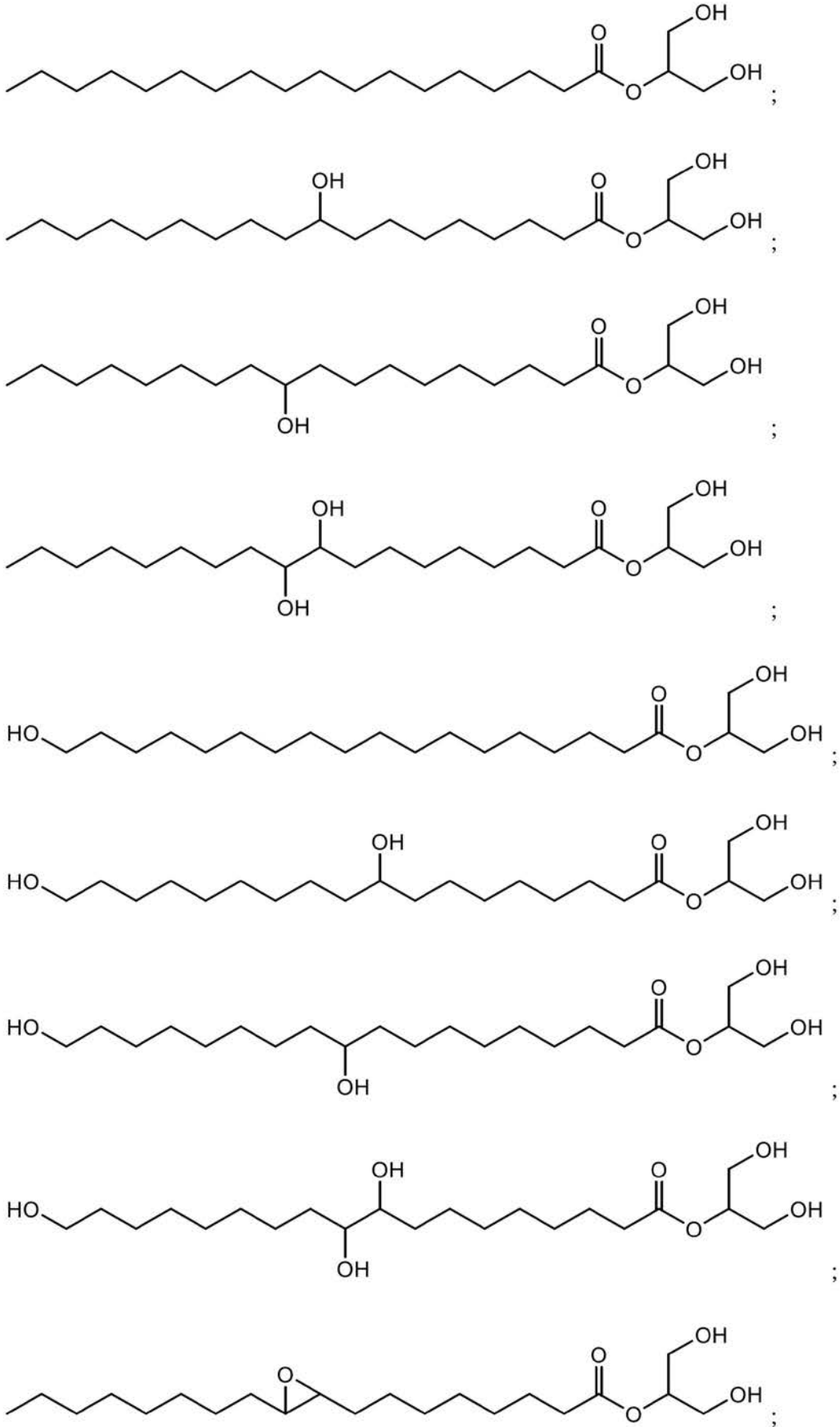


から選択される、請求項 7 に記載の方法。

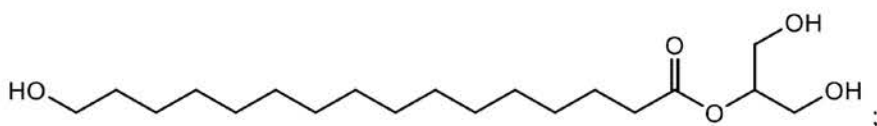
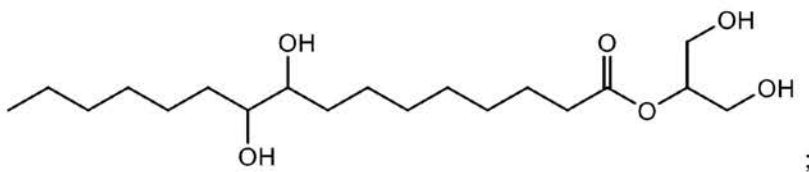
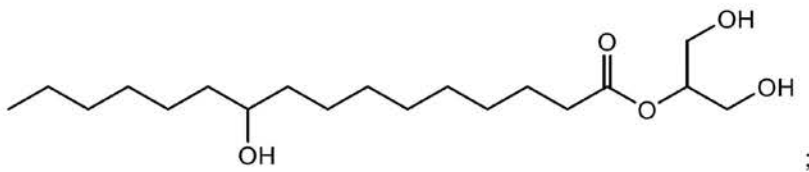
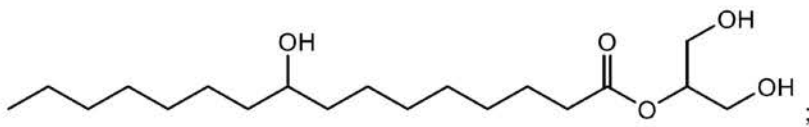
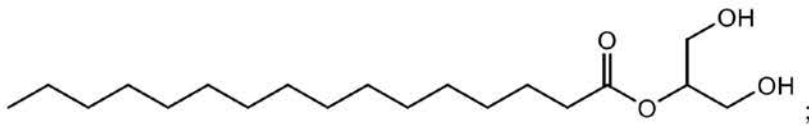
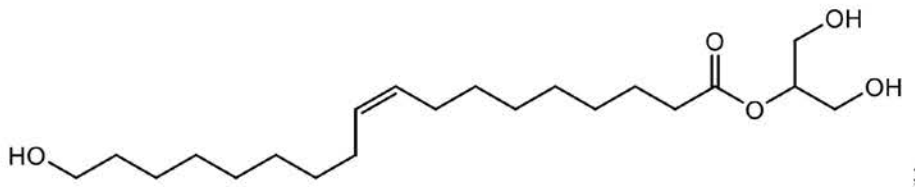
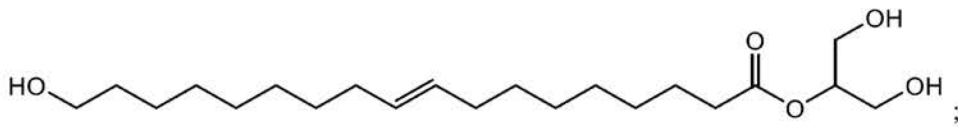
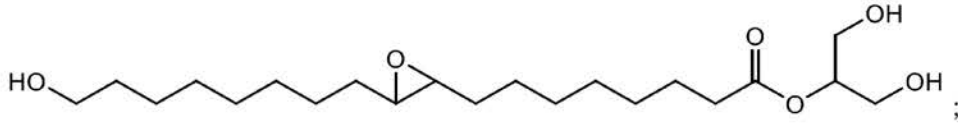
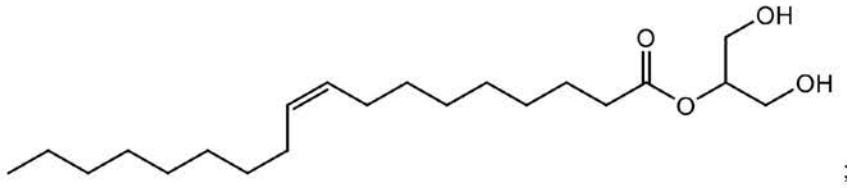
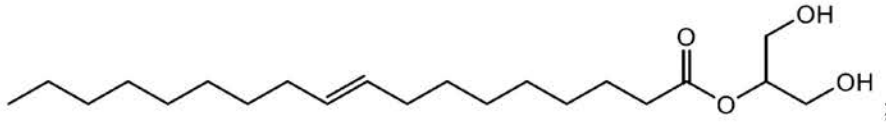
【請求項 28】

前記式 I - A 又は式 I - B の 1 種以上の化合物が、以下からなる群：

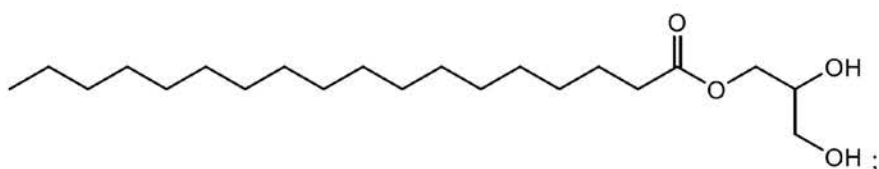
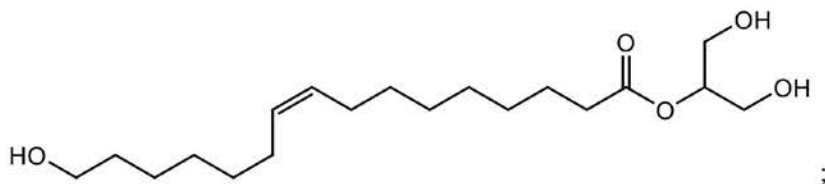
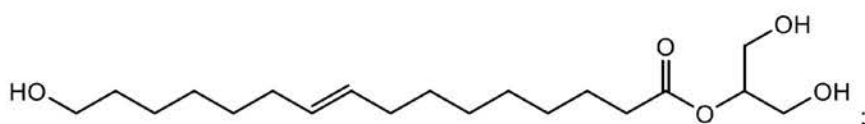
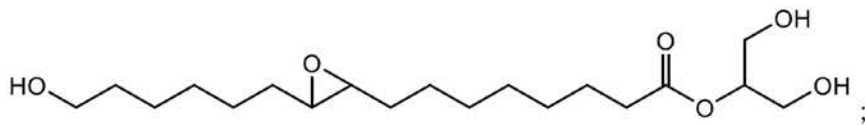
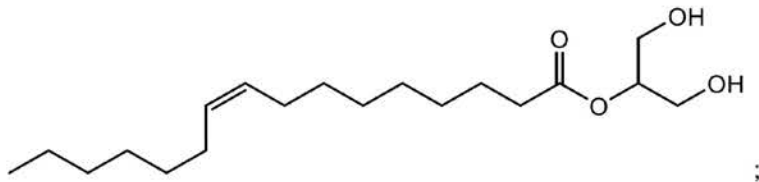
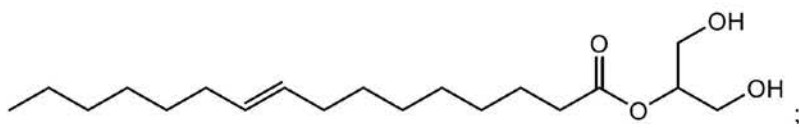
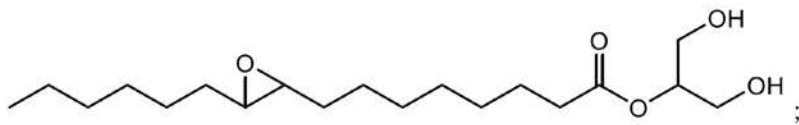
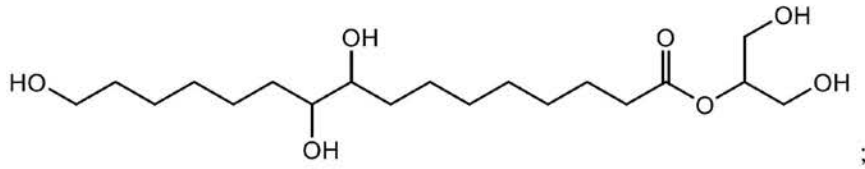
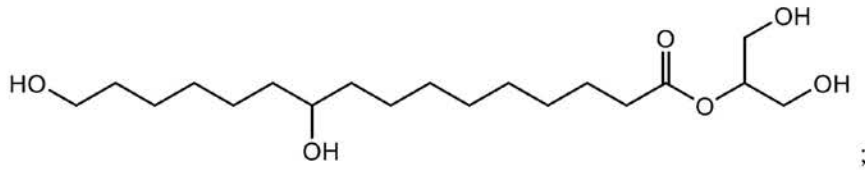
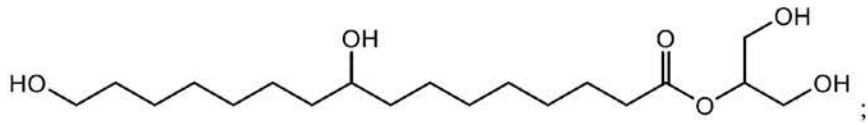
【化 1 1 - 1】



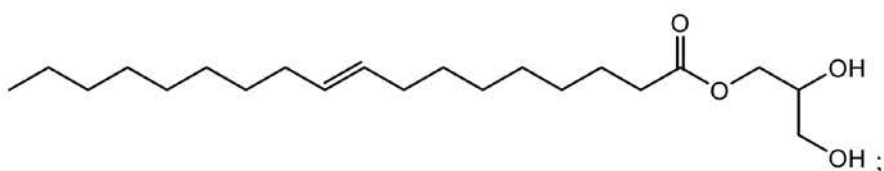
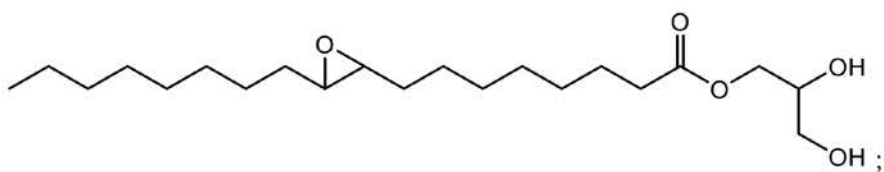
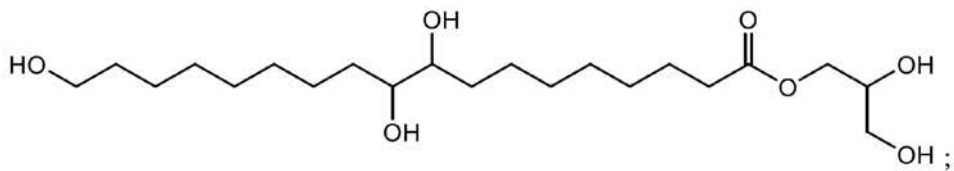
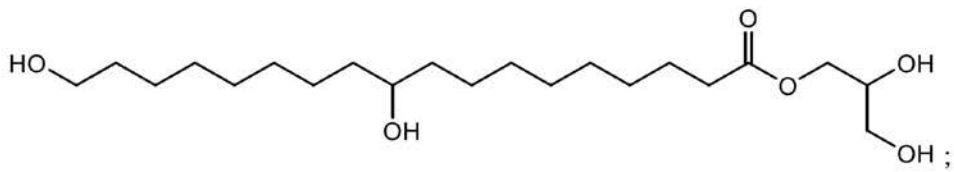
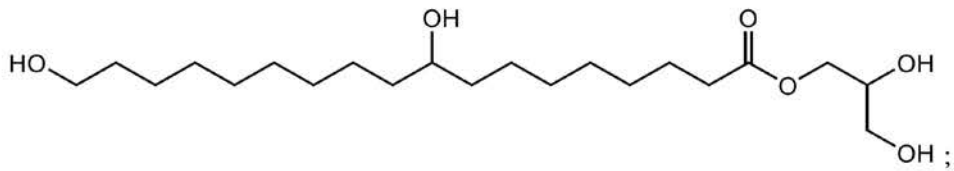
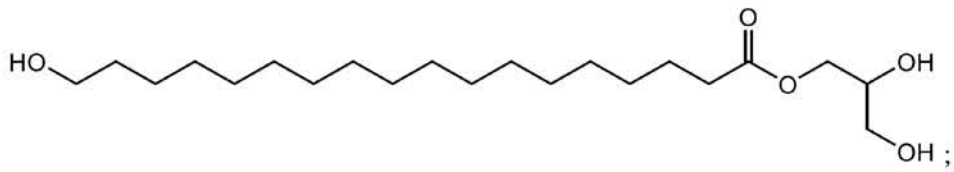
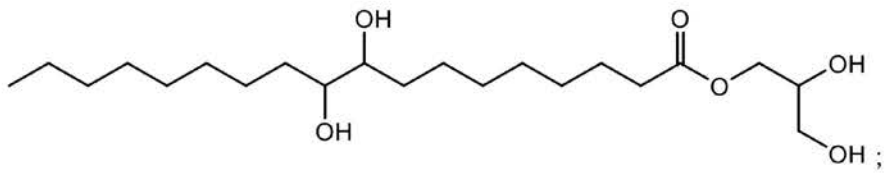
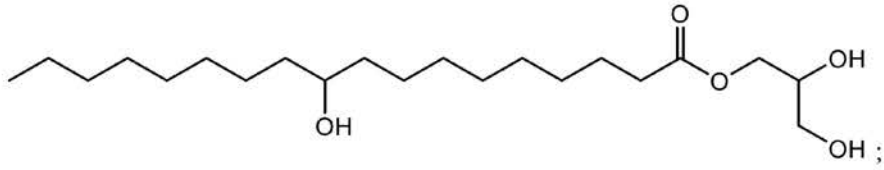
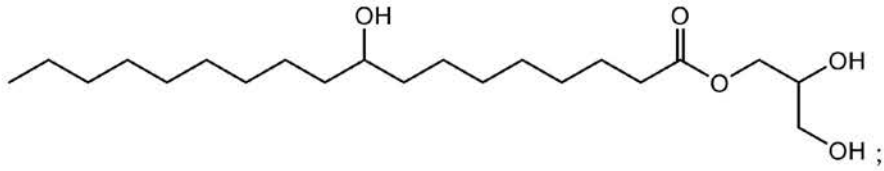
【化 1 1 - 2】



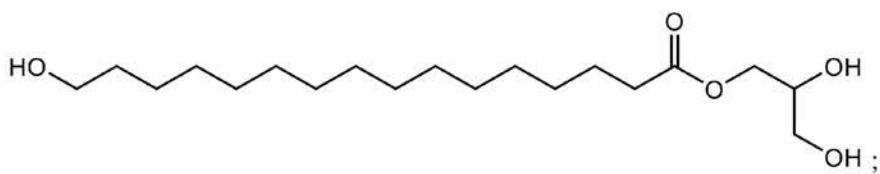
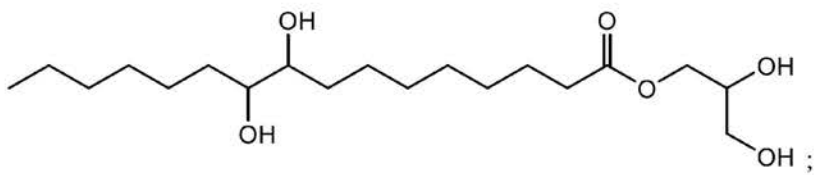
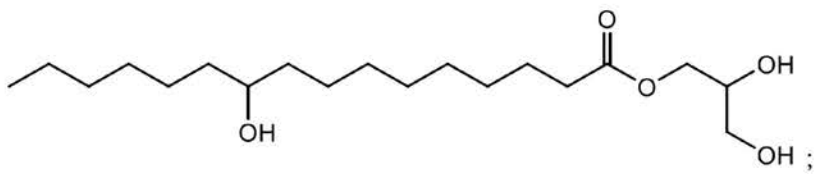
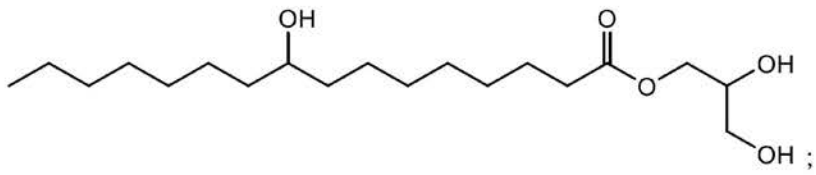
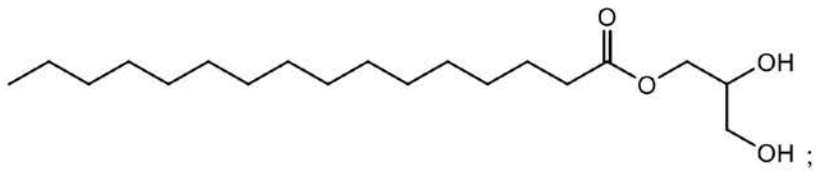
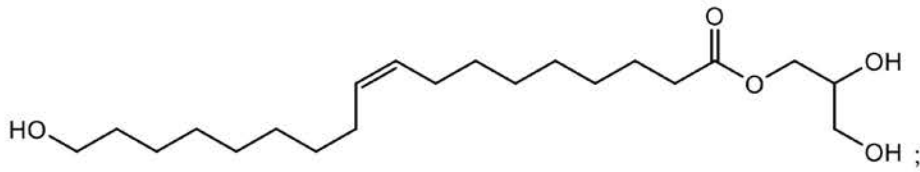
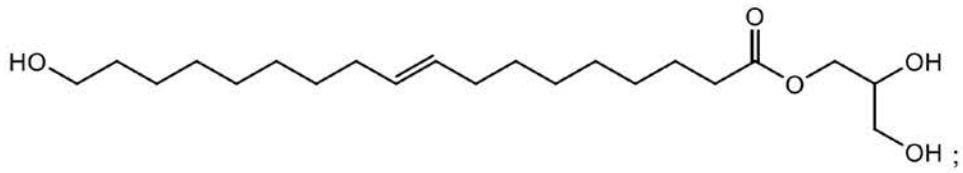
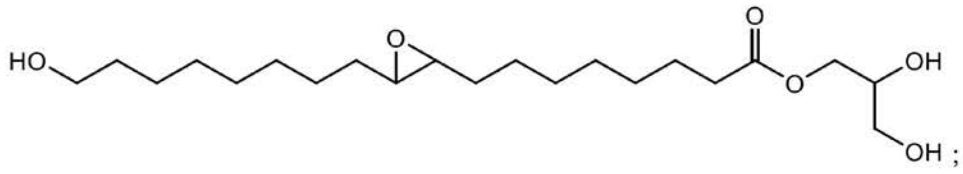
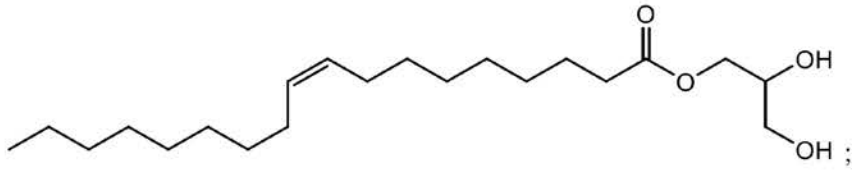
【化 1 1 - 3】



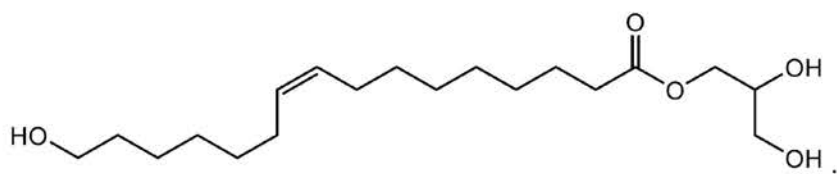
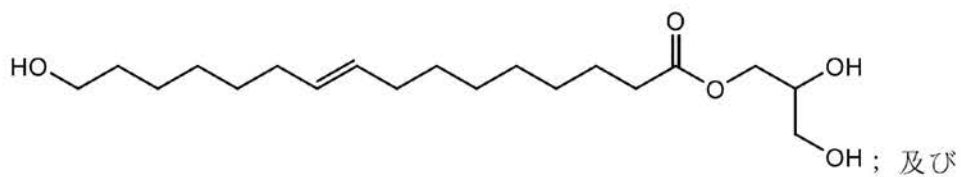
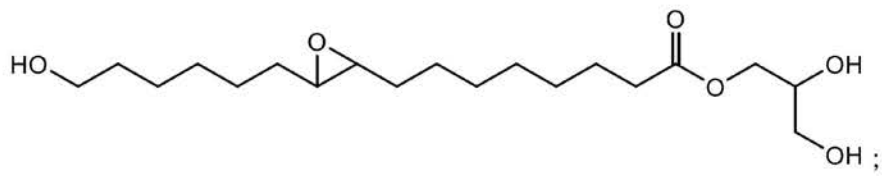
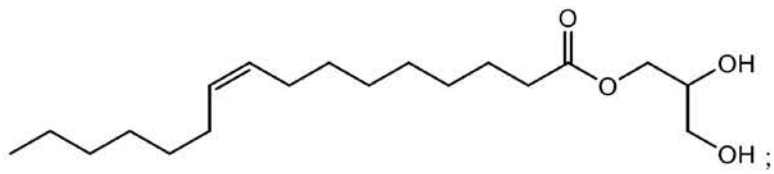
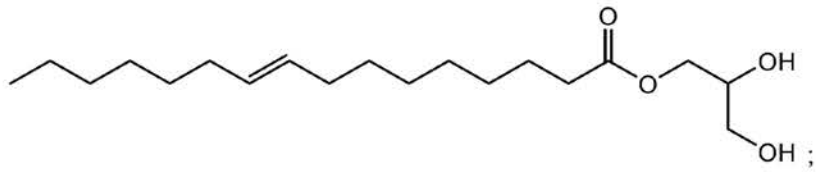
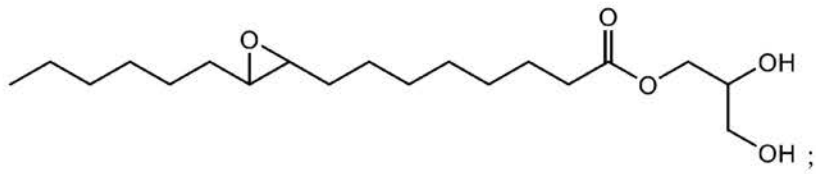
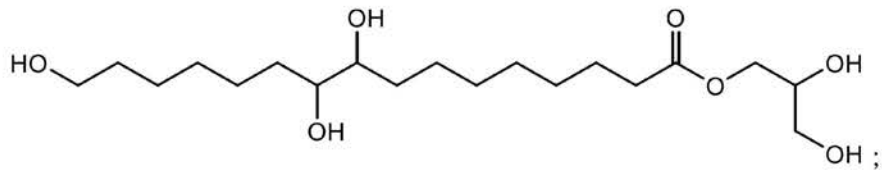
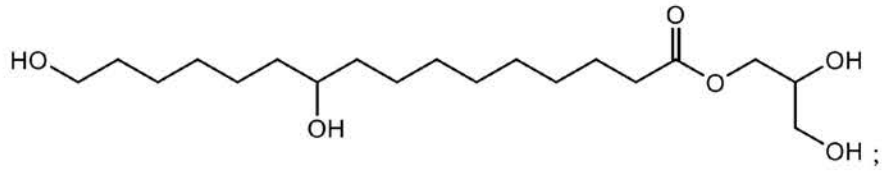
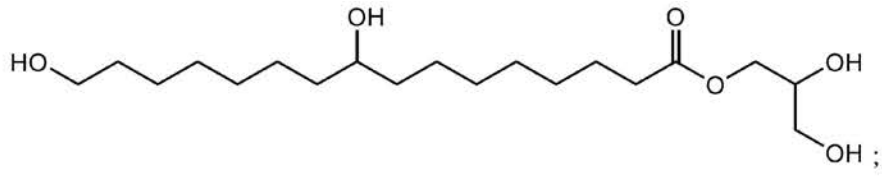
【化 1 1 - 4】



【化 1 1 - 5】



【化 1 1 - 6】

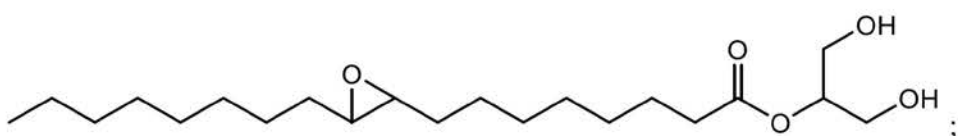
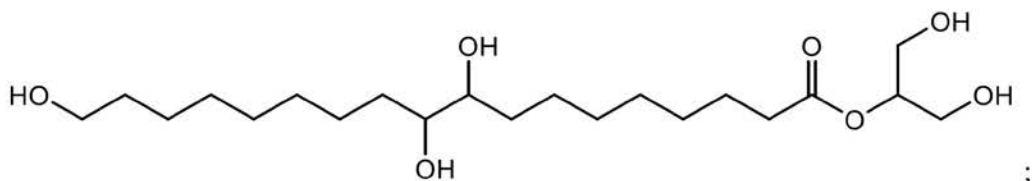
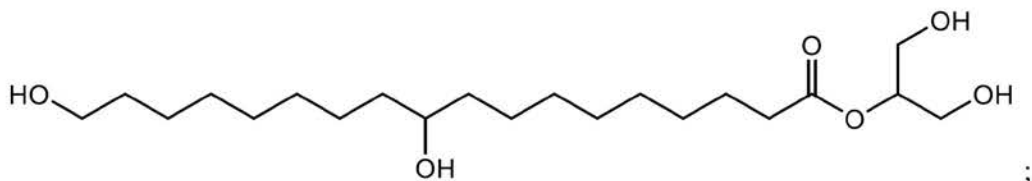
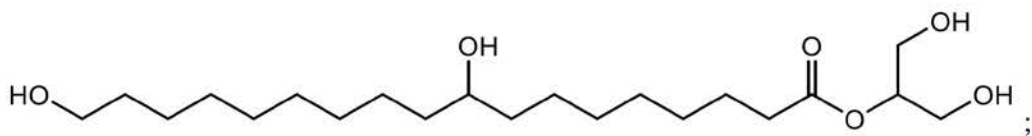
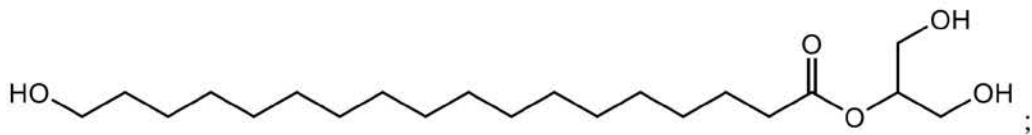
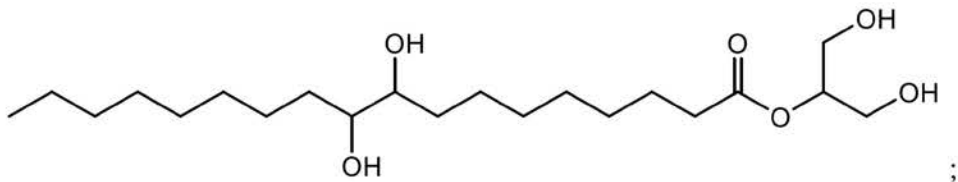
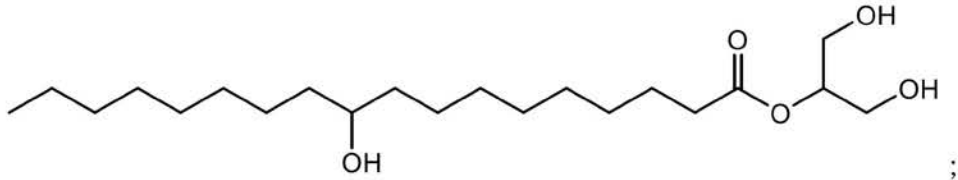
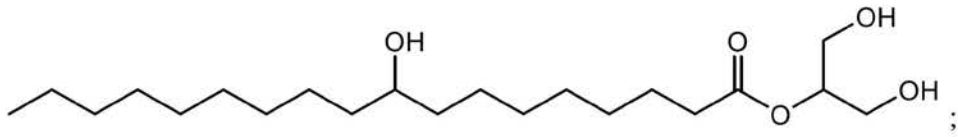
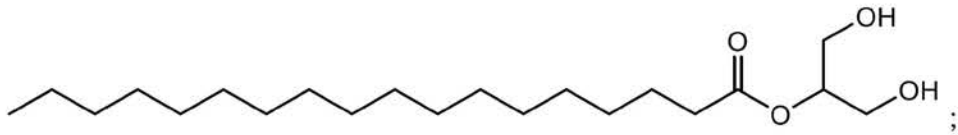


から選択される、請求項 14 に記載の方法。

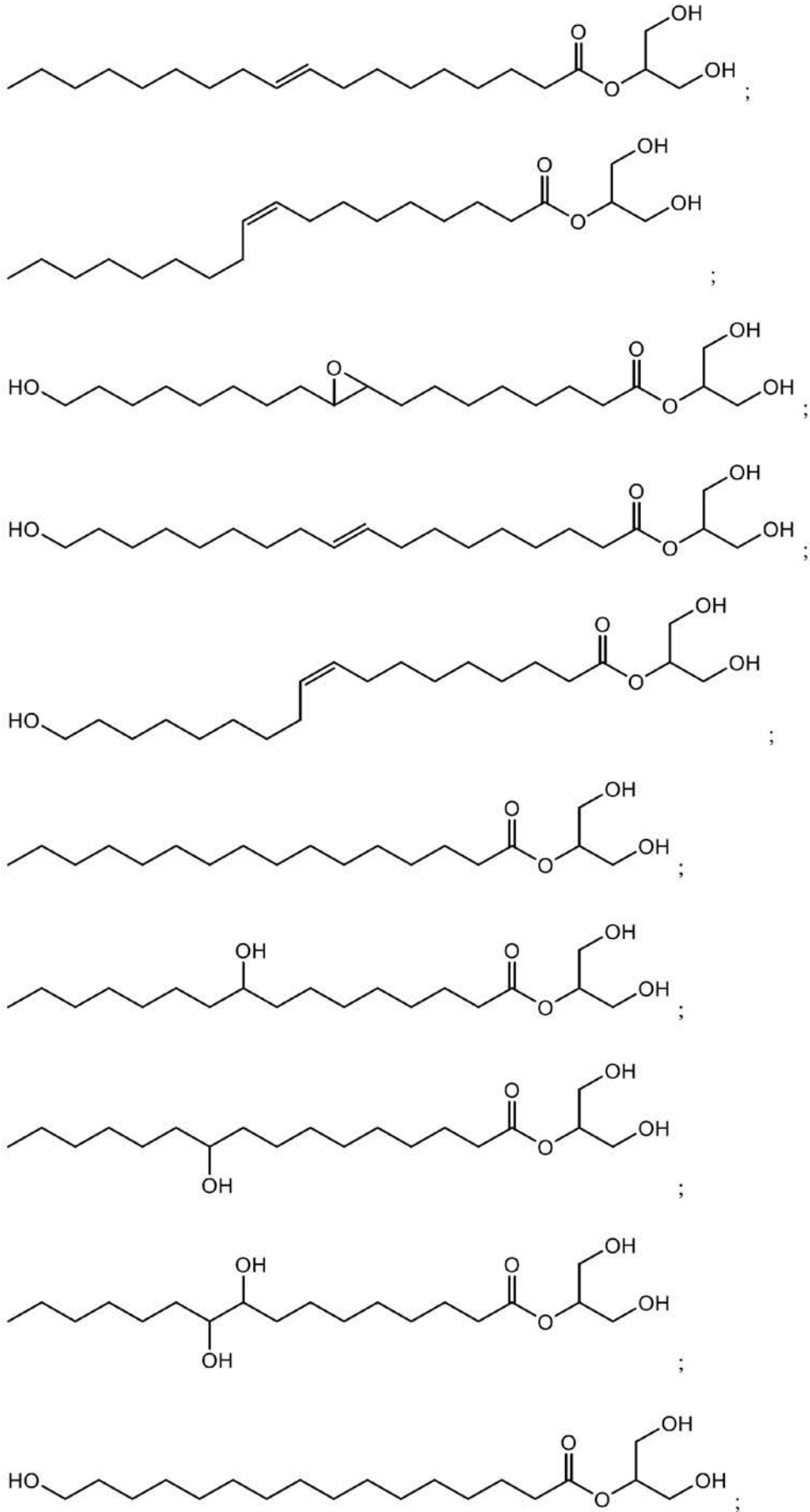
【請求項 29】

前記式 I - A 又は式 I - B の 1 種以上の化合物が、以下からなる群：

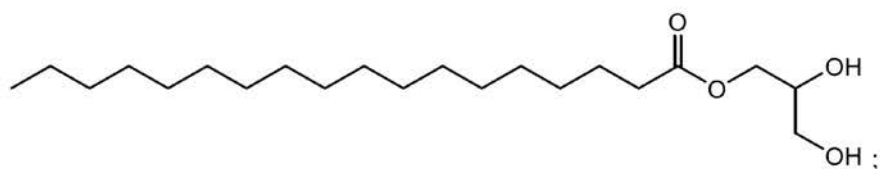
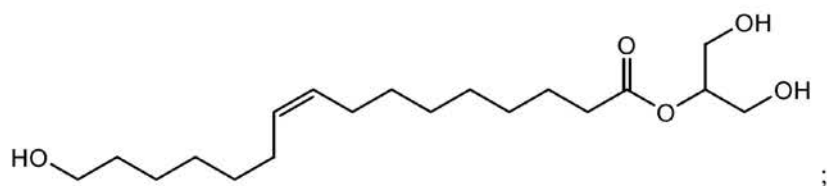
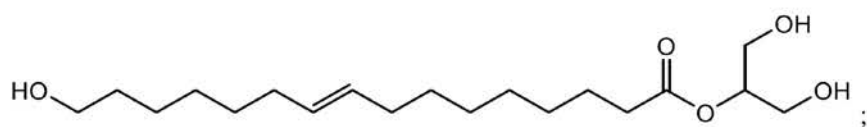
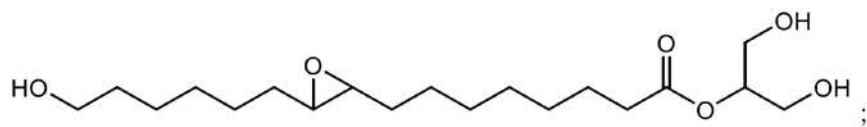
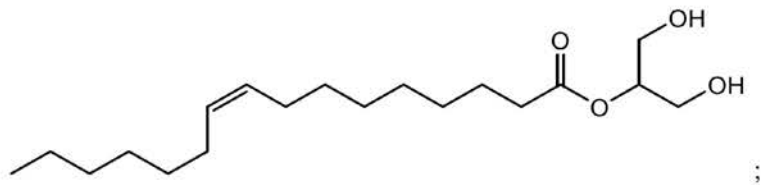
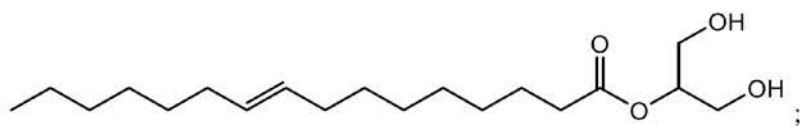
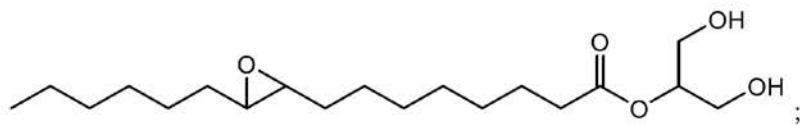
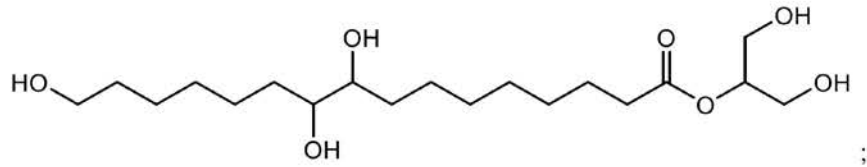
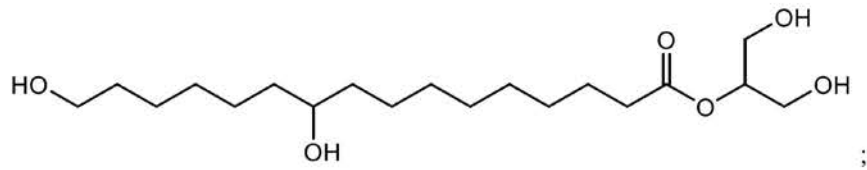
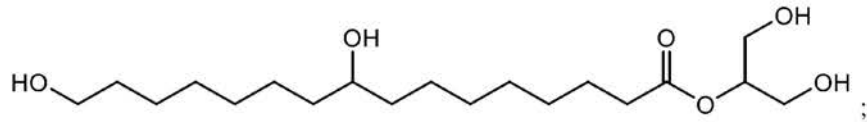
【化 1 2 - 1】



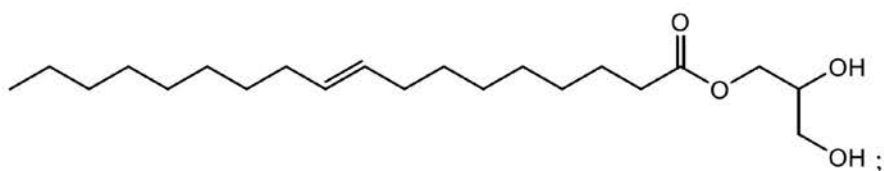
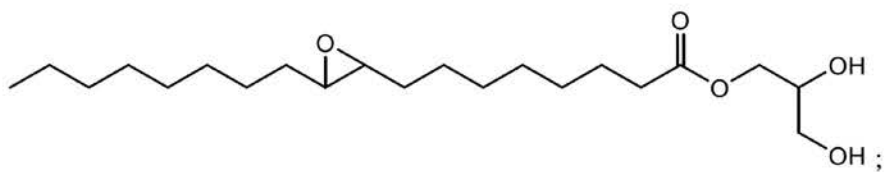
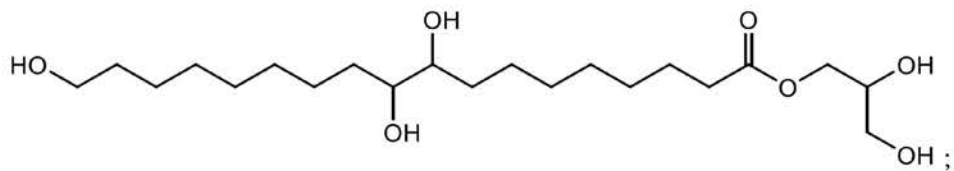
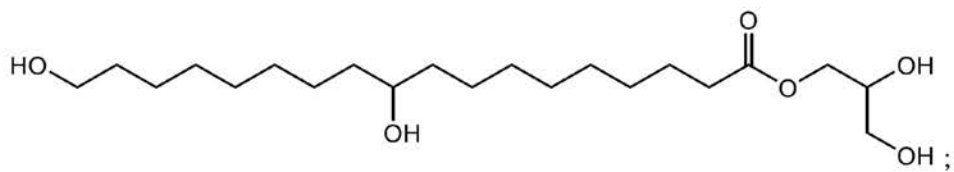
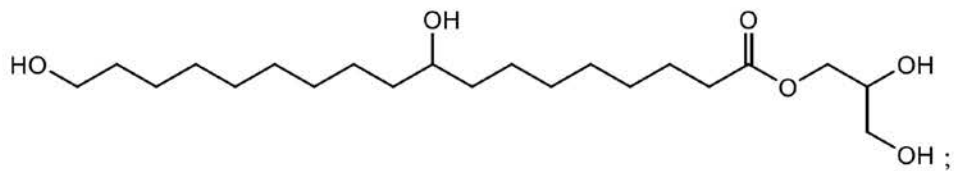
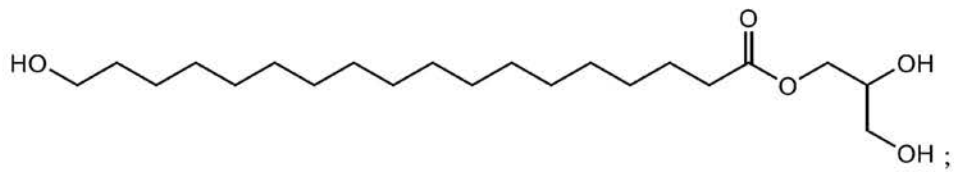
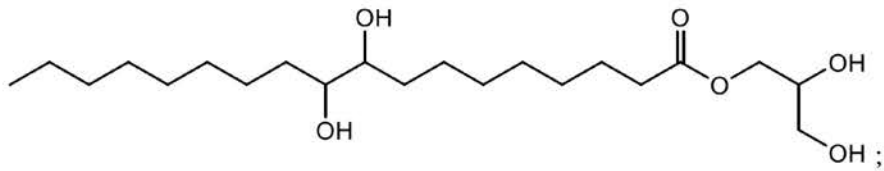
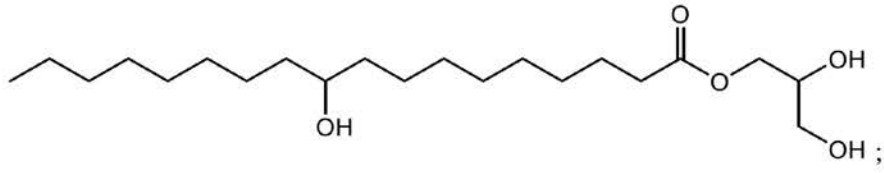
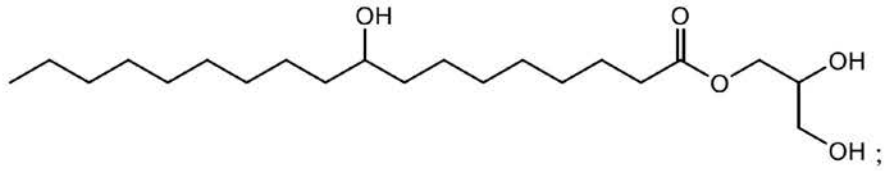
【化 1 2 - 2】



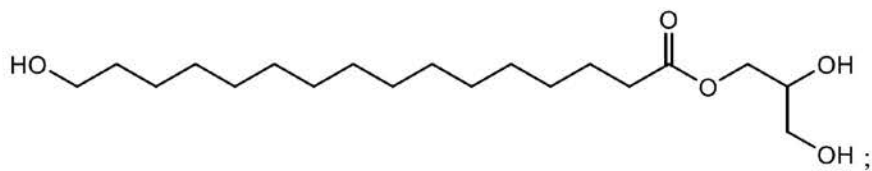
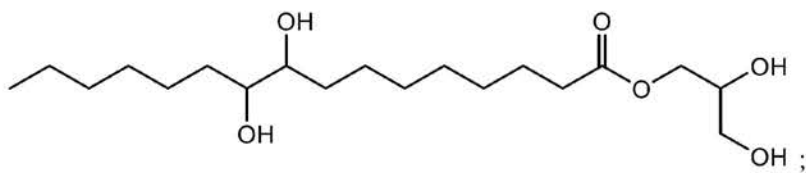
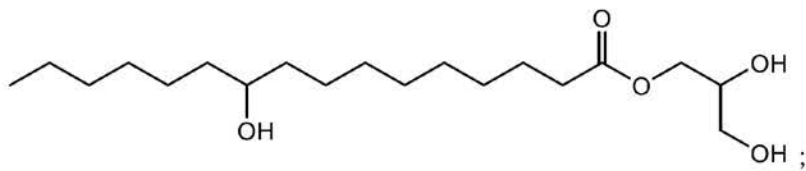
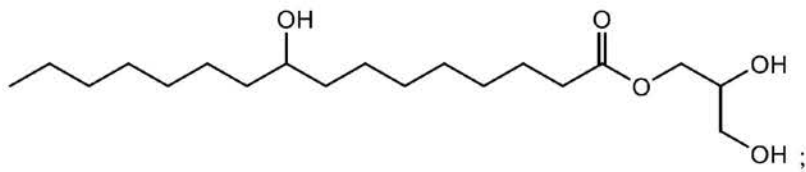
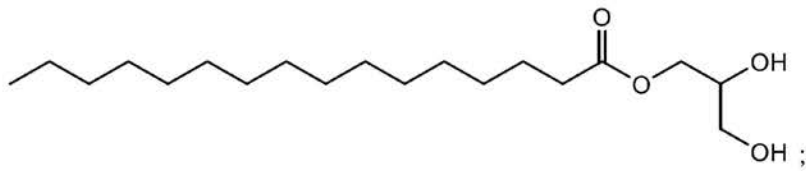
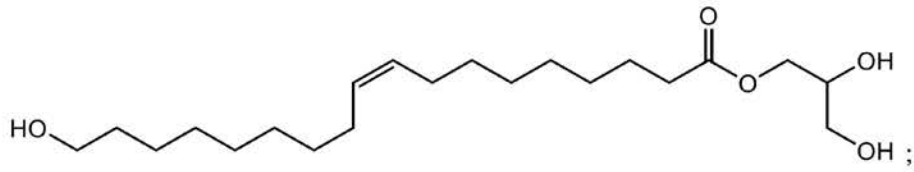
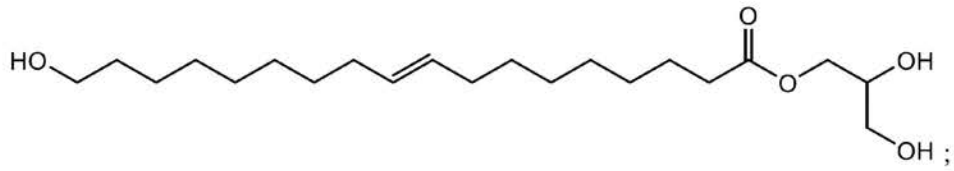
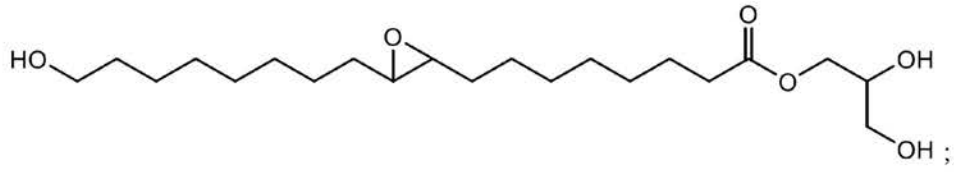
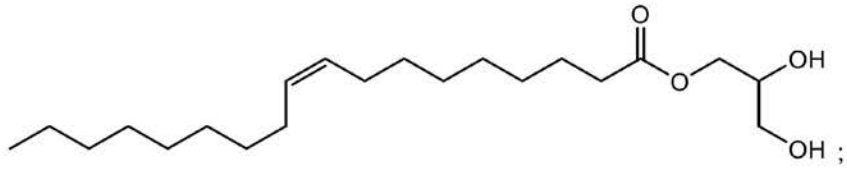
【化 1 2 - 3】



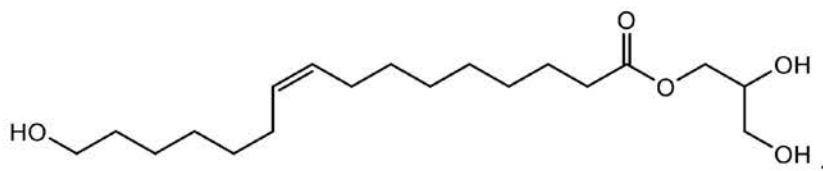
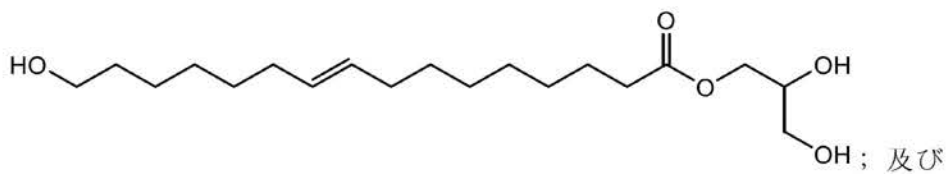
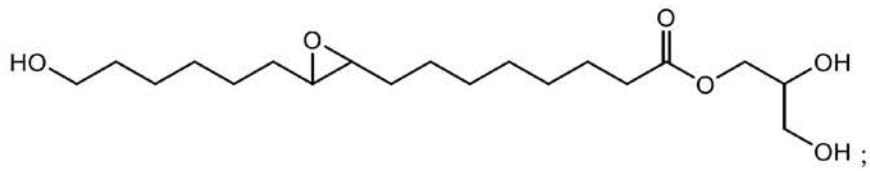
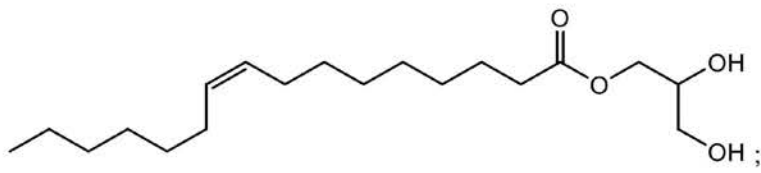
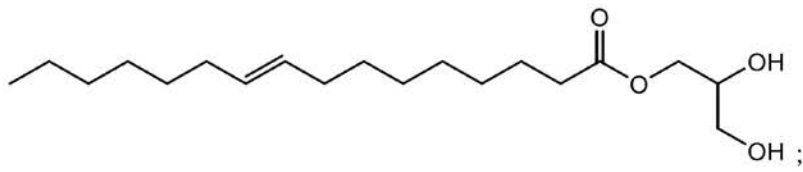
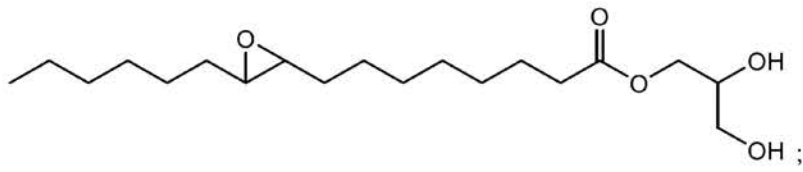
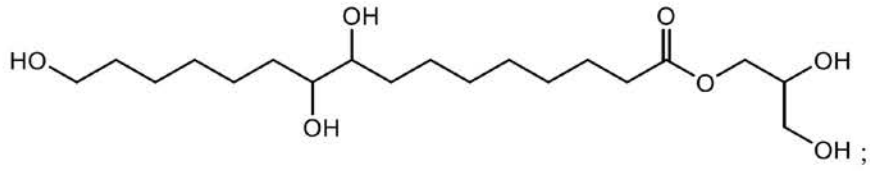
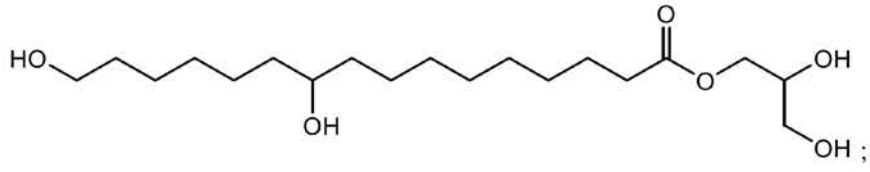
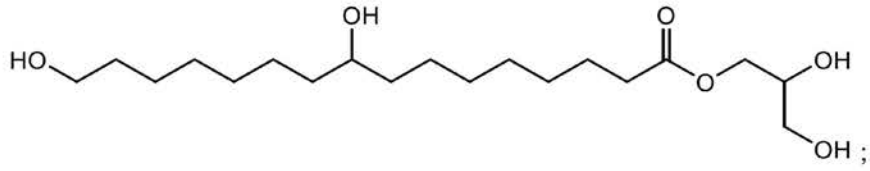
【化 1 2 - 4】



【化 1 2 - 5】



【化 1 2 - 6】



から選択される、請求項 17 に記載の方法。